

新型コロナウイルスワクチンに関する
これまでの取組について

～令和3年度～

相模原市

令和4年10月

目 次

I 総論・接種状況

1	本市のワクチン接種と感染者数の状況	1
2	1・2回目接種（初回接種）	3
3	3回目接種（追加接種）	4

II 本市における新型コロナウイルスワクチン接種の実施について

1	実施体制	6
2	接種費用の支払い及び接種記録の管理	8
3	予防接種証明書(ワクチンパスポート)の発行	12
4	協力医療機関への支援金	13
5	副反応	15
6	国への要望活動	16
7	庁内動員体制	17

III 1・2回目接種への取組

1	主な対象者	19
2	対象者数	19
3	接種順位等	19
4	実費の徴収	20
5	接種体制	20
6	接種の勧奨	24
7	予約受付	26
8	広報・情報発信	27
9	相談・問合せ対応	28
10	ワクチン管理等	28
11	接種推進のための取組	30

IV 3回目接種への取組

1	主な対象者	39
2	対象者数	39
3	接種順位等	39
4	実費の徴収	40
5	接種体制	40
6	接種の勧奨	42
7	予約受付	44
8	広報・情報発信	44
9	相談・問合せ対応	44
10	ワクチン管理等	45
11	接種推進のための取組	46

V 小児接種への取組

1	主な対象者	49
2	対象者数	49
3	実費の徴収	49
4	接種体制	49
5	接種の勧奨	51
6	予約受付	51
7	広報・情報発信	51
8	相談・問合せ対応	51
9	ワクチン管理等	51
10	アナフィラキシーが危惧される接種希望者への接種	51

VI 資料編

1	ワクチン接種状況	53
2	国内承認ワクチン一覧	55
3	ワクチン供給量	56
4	個別接種協力医療機関一覧	58
5	集団接種会場一覧	66
6	予約件数等	69
7	コールセンター相談件数等	71
8	ホームページからの問合せ（市民の声）件数	72
9	予約支援臨時窓口受付件数等	72
10	基礎疾患の定義	73
11	医療従事者等の定義	73
12	高齢者施設等従事者の定義	74
13	報道発表資料一覧	75

I 総論・接種状況

1 本市のワクチン接種と感染者数の状況

令和元年12月に中国において原因不明の肺炎患者として報告された新型コロナウイルス感染症は、令和2年1月に国内で最初の患者が確認され、同年2月に感染症法に基づく指定感染症に指定された後、国内でも感染が拡大し、同年5月に国は全都道府県に緊急事態宣言を行い、外出の自粛等などにより感染の拡大を抑制した。

しかし、その後も感染の拡大と一定の収束を繰り返すこととなったことから、新型コロナウイルス感染症の発症や重症化の抑制効果が認められている新型コロナウイルス感染症に係るワクチン（以下「ワクチン」という。）接種は、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止する切り札として期待された。

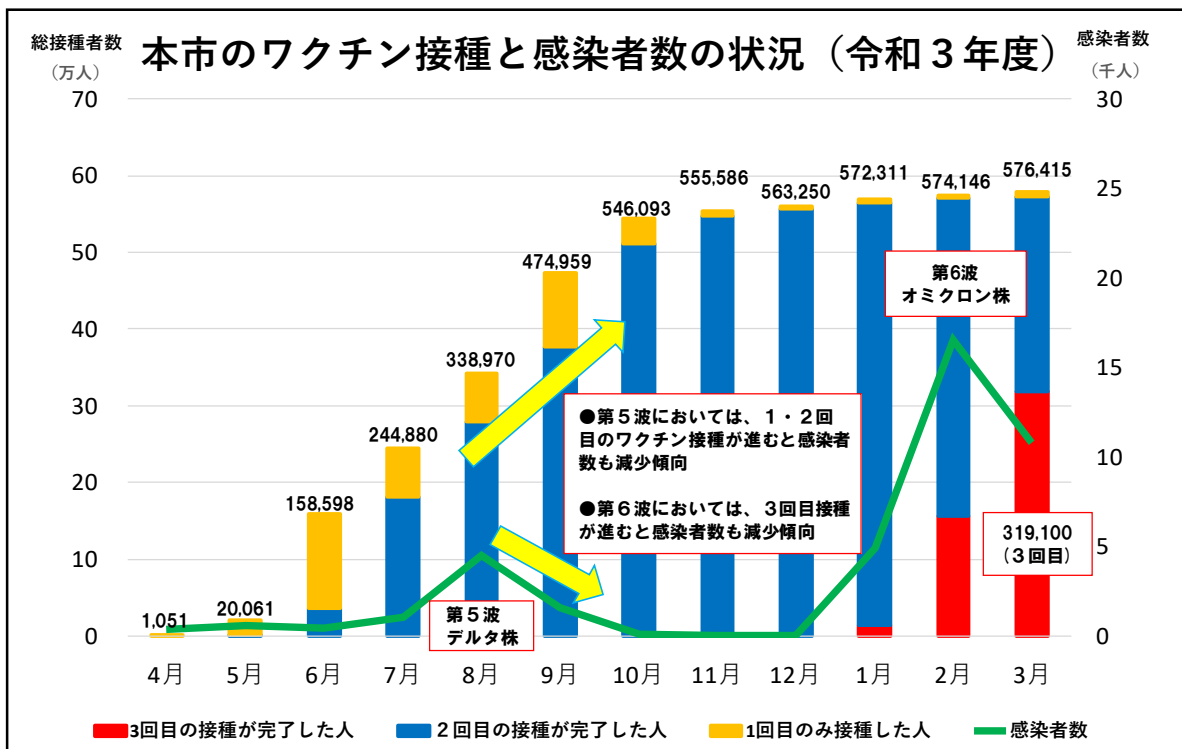
本市では、国の方針に基づき令和3年4月からワクチン接種を開始し、同年7月までに重症化リスクの高い高齢者の接種希望者への2回目接種を、同年11月までに全ての対象者の接種希望者への2回目接種を終えることを目指して様々な取組を進め、同年7月の高齢者の接種率は80%を超え、同年11月の全ての対象者の接種率は84%を超えた。また、3回目接種についても同年12月より開始し、令和4年3月の高齢者の接種率は85%を超えた。

ワクチン接種開始後の感染状況については、令和3年8月に「第5波」のピークを迎え、令和4年2月に「第6波」のピークを迎えた。

本市における、「第5波」のピークを迎えた令和3年8月のワクチン接種率と年代別の感染者の割合を示す感染率を見ると、ワクチン接種率が88%を超えていた60歳以上の感染率は5%程度であった。

一方、ワクチン接種が行われていなかった時期に感染が拡大した「第3波」（令和3年1月）における60歳以上の感染率は25%程度であり、ワクチン接種が進んだ世代の新型コロナウイルスの感染率は減少した。

また、「第6波」のピークを迎えた令和4年2月の60歳以上の感染率は14%であったのに対し、60歳以上の3回目接種率が83%を超えた同年3月の高齢者の感染率は8%であり、3回目接種においてもワクチン接種が進んだ世代の感染率は減少した。



2 1・2回目接種（初回接種）

令和2年12月9日施行の「予防接種法及び検疫法の一部を改正する法律」（令和2年法律第75号）において、ワクチン接種が「予防接種法」（昭和23年法律第68号）の臨時接種に位置付けられた。

本市では、令和3年1月より国の方針に則り1・2回目接種の実施に向けた準備を計画的に始めた。

しかし、市民のうち65万人超を対象とする前例のない規模の予防接種事業であり、国からのワクチン供給量の見通しが立たなかったことから接種予約等に混乱をきたし、かつ、高齢者の接種完了時期の前倒しや、国の大規模接種会場設置に伴うクーポン券（接種券）の発送など国の急な方針転換により、当初の予定の早急な見直しと大幅な変更を余儀なくされた。

このため、接種の実施には非常に多くの困難に直面したが、医療関係団体との協議を重ねて接種体制を構築するとともに、接種推進の取組に全庁を挙げて全力で対応した。

年月日	概要
令和2年12月9日	ワクチンが予防接種法の臨時接種に位置付けられる。
令和3年2月14日	国が国内初のワクチン（ファイザー社製）を特例承認
2月16日	厚生労働大臣が16歳以上の方へのワクチン接種の実施を指示
2月18日	国の示す接種優先順位が最も高い医療従事者の接種が、国により相模原病院で開始され、その後、県による接種が開始される。
4月12日	国の示す接種優先順位が医療従事者の次である高齢者への接種を本市の高齢者施設において開始
4月30日	国より高齢者への2回目接種終了時期を令和3年7月末とする方針が示される。
5月16日	市が設置する会場で接種を行う集団接種を開始
5月24日	医療機関で接種を行う個別接種を開始
5月31日	厚生労働大臣が12歳以上の方へのワクチン接種の実施を指示
6月18日	国が希望する全ての対象者への接種を11月までに終わらせることを目指す方針を決定（閣議決定）
7月12日	国の示す接種優先順位が高齢者の次である基礎疾患を有する方への接種が、本市において開始
7月31日	ワクチン接種を希望する高齢者の2回目接種を7月末までに終わらせるべく、高齢者の予約支援や専用会場の設置など接種推進の取組を進め、2回目接種を終えた高齢者の接種率は80.7%となった。
11月30日	8月以降、接種を希望する12歳以上の2回目接種を11月末までに終わらせるべく、交通便利性の高い会場や夜間接種会場の設置等、更なる接種推進の取組を進め、2回目接種を終えた12歳以上の接種率は、84.0%となった。
令和4年1月21日	国が5～11歳（以下「小児」という。）用ワクチン（ファイザー社製）を特例承認
2月21日	厚生労働大臣が5歳以上の方へのワクチン接種の実施を指示
3月9日	小児科を主とした医療機関で接種を行う小児個別接種を開始
3月31日	12月以降も接種を希望する方の接種機会を確保するため、集団接種において1・2回目接種を継続し、令和3年度末の2回目接種を終えた12歳以上の接種率は87.6%となった。

【本市のワクチン1・2回目接種状況】（令和4年3月31日時点）

年齢区分	接種対象者数	1回目接種者数 (世代別接種割合)	2回目接種者数 (世代別接種割合)
12歳以上	652,528人	576,415人 (88.3%)	572,198人 (87.6%)
12～19歳	50,280人	40,082人 (79.7%)	39,237人 (78.0%)
20～29歳	78,286人	63,798人 (81.4%)	62,930人 (80.3%)
30～39歳	82,623人	67,231人 (81.3%)	66,599人 (80.6%)
40～64歳	254,688人	224,643人 (88.2%)	223,661人 (87.8%)
65歳以上	186,651人	176,281人 (94.4%)	175,756人 (94.1%)
その他 (年齢不詳・死亡者)		4,380人	4,015人

【本市の小児接種状況】（令和4年3月31日時点）

年齢区分	接種対象者数	1回目接種者数 (世代別接種割合)	2回目接種者数 (世代別接種割合)
5～11歳	41,066人	2,874人 (6.9%)	159人 (0.3%)

【本市のワクチン別接種状況】（令和4年3月31日時点）

メーカー	1回目	2回目
ファイザー	498,930	495,021
武田/モデルナ	77,372	77,066
アストラゼネカ	113	111
ファイザー(小児)	2,874	159

3 3回目接種（追加接種）

令和3年11月16日に「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施について（指示）」（厚生労働省発健1116第5号厚生労働大臣通知）が発出され、ワクチンの3回目接種が指示された。

本市では、これまでに実施してきた1・2回目接種における接種状況や接種推進の取組、課題を踏まえ、3回目接種に向けた取組を進めた。各自治体で接種の準備が整いつつある中、国は、新型コロナウイルスの変異株である「オミクロン株」の急激な感染拡大を受け、接種間隔の度重なる変更や接種時期の前倒しの方針を各自治体に示した。

本市では、3回目接種の前倒しという国からの急な方針変更にも対応した接種体制を速やかに構築するとともに、接種推進の取組に全庁を挙げて全力で対応した。

年月日	概要
令和3年11月16日	厚生労働大臣が臨時予防接種の期間を令和4年9月30日まで延長するとともに、2回目のワクチン接種から8カ月経過した方へ3回目のワクチン接種実施を指示
11月17日	市があらかじめ、接種日時と会場を指定することで予約不要とする「日時・会場指定方式」の希望調査票を発送開始
12月4日	医療従事者の3回目接種開始
12月17日	国よりオミクロン株の発生等の状況を踏まえ、3回目接種を前倒して実施する対象者が次のとおり示される。 【2回目接種からの接種間隔を6か月に前倒して接種】 医療従事者、高齢者施設等の入所者・従事者、病院及び有床診療所の入院患者

	【2回目接種からの接種間隔を7か月に前倒して接種】 高齢者
12月23日	高齢者施設における3回目接種開始
令和4年 1月13日	国よりオミクロン株の感染拡大が懸念される状況を踏まえ、3回目接種をさらに前倒して実施する対象者が次のとおり示される。 【2回目接種からの接種間隔を6か月に前倒して接種】 高齢者 【2回目接種からの接種間隔を7か月に前倒して接種】 64歳以下の方（ただし、一般高齢者等の3回目接種について一定の完了が見込まれる場合は、接種間隔を6か月に前倒して実施すること。）
1月14日	「日時・会場指定方式」希望者に対し指定決定通知の発送開始
2月 1日	集団接種による3回目接種開始
2月12日	個別接種による3回目接種開始
3月31日	3回目接種を終えた高齢者の接種率は85.6%、12歳以上の接種率は48.9%となった。 なお、内閣官房公表資料によると、接種率は指定都市全体で1位であった。

【本市のワクチン3回目接種状況】（令和4年3月31日時点）

年齢区分	接種対象者数	接種者数	接種割合
12歳以上	652,528人	319,100人	48.9%
12～19歳	50,280人	1,484人	2.9%
20～29歳	78,286人	16,091人	20.5%
30～39歳	82,623人	17,569人	21.2%
40～49歳	111,725人	34,841人	31.1%
50～59歳	104,177人	60,446人	58.0%
60～64歳	38,786人	28,543人	73.5%
65歳以上	186,651人	159,905人	85.6%
その他（年齢不詳・死亡者）		221人	

【本市のワクチン別接種状況】（令和4年3月31日時点）

メーカー	3回目
ファイザー	154,824
武田/モデルナ	164,276

【内閣官房公表 指定都市別接種実績】（令和4年3月31日時点）

順位	指定都市名	人口	接種回数	人口比
1	相模原	718,601人	315,973回	44.0%
2	熊本	732,702人	321,932回	43.9%
3	浜松	799,966人	345,873回	43.2%

II 本市における新型コロナウイルスワクチン接種の実施について

1 実施体制

(1) 本市の実施体制

ワクチン接種の更なる推進を図るため、保健所の体制を強化し実施した。

【実施体制の変遷】

年月日	概要
令和2年12月 1日	保健所疾病対策課予防接種班に専任職員配置（1名）
令和3年 1月12日	疾病対策課内に新型コロナウイルスワクチン接種推進班を設置（10名体制）
2月15日	新型コロナウイルスワクチン接種推進班に11名増員（21名体制：本務16名+兼務5名）
5月20日	新型コロナウイルスワクチン接種推進班に3名増員（24名体制：本務19名+兼務5名）
5月28日	新型コロナウイルスワクチン接種推進班に6名増員（30名体制：本務19名+兼務11名）
6月11日	新たに新型コロナウイルスワクチン接種推進担当部長を設置 疾病対策課から「新型コロナウイルスワクチン接種推進班」を分離し新たに新型コロナウイルスワクチン接種推進課を設置（37名体制：担当部長1名+本務25名+兼務11名） 従来の1班体制から3班体制で接種を推進（総務調整班、集団接種班、個別・訪問接種班）
7月 1日	新型コロナウイルスワクチン接種推進課に2名増員（39名体制：担当部長1名+本務27名+兼務11名）
7月 5日	新型コロナウイルスワクチン接種推進課に1名増員（40名体制：担当部長1名+本務27名+兼務12名）
7月19日	新型コロナウイルスワクチン接種推進課に8名増員（48名体制：担当部長1名+本務32名+兼務15名）
7月28日	新型コロナウイルスワクチン接種推進課 1名減員（47名体制：担当部長1名+本務31名+兼務15名）
8月 2日	新型コロナウイルスワクチン接種推進課 3名減員（44名体制：担当部長1名+本務31名+兼務12名）
10月 1日	新型コロナウイルスワクチン接種推進課 2名減員（42名体制：担当部長1名+本務29名+兼務12名）

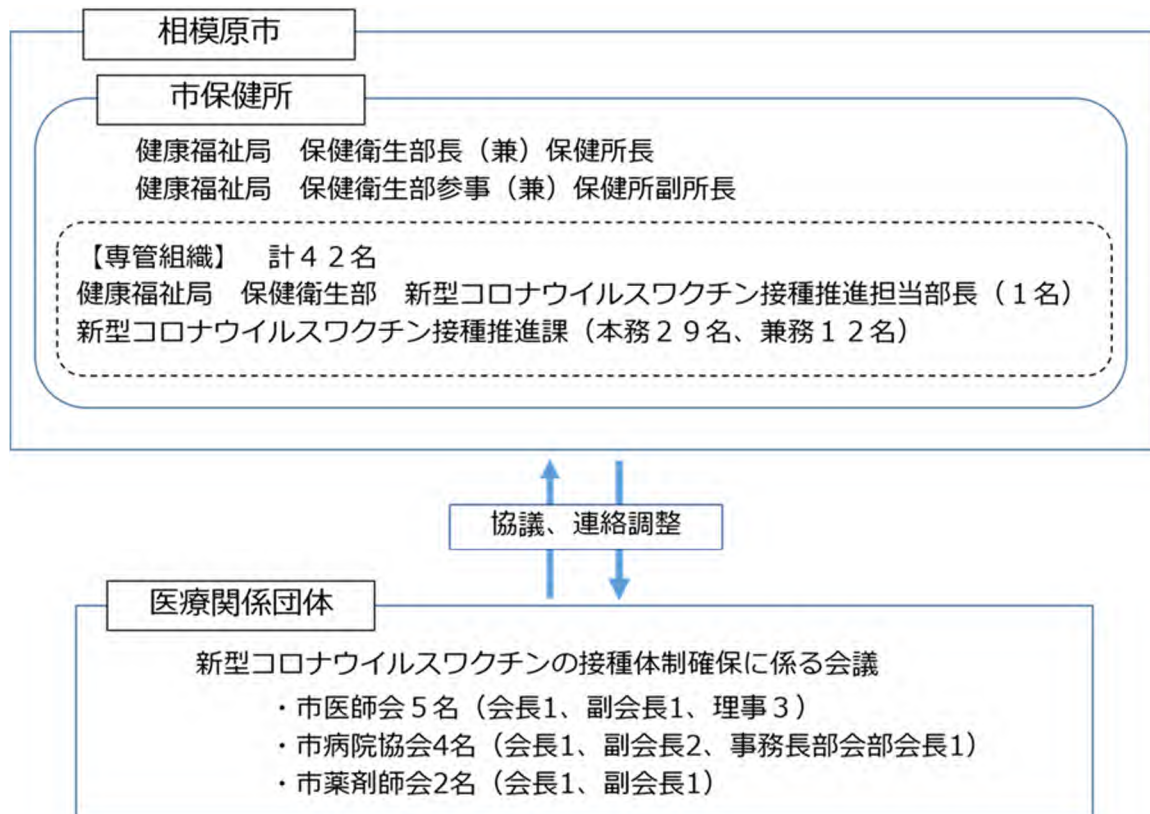
(2) 医療関係団体等との協議等

ワクチン接種を円滑かつ確実に実施するために必要な事項については、市医師会、市病院協会及び市薬剤師会との「新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保に係る会議」を通じて協議した。

	開催日	概要
1	令和3年 1月14日	1 国の動向等における情報共有 2 相模原市における住民接種の体制確保に向けた考え方 3 新型コロナウイルスワクチン接種の実施体制（案）
2	1月20日	1 新型コロナウイルスワクチン接種の実施体制（案） 2 新型コロナウイルスワクチン接種に向けたシミュレーション 3 新型コロナウイルスワクチン接種に向けた課題共有

3	3月 1日	<ul style="list-style-type: none"> 1 医療機関向けアンケート結果の共有 2 高齢者施設向けアンケート結果の共有 3 本市における住民接種の実施方針（案）
4	4月 7日	<ul style="list-style-type: none"> 1 ワクチン接種に向けたスケジュール 2 高齢者へのワクチン接種体制について 3 4月からの高齢者施設への先行接種について 4 副反応発生時の対応について 5 個別接種及び集団接種に係る課題事項等への対応について
5	4月27日	<ul style="list-style-type: none"> 1 高齢者施設での先行接種及び副反応発生状況について 2 実施スケジュールについて 3 高齢者への接種シミュレーション 4 集団接種の開始に向けた確認事項について 5 5月以降の高齢者等施設への訪問接種について 6 医療機関向け講習会について 7 課題事項等への対応について 8 医療機関への協力金について
6	6月 2日	<ul style="list-style-type: none"> 1 7月末までの高齢者接種について 2 集団接種会場について 3 個別接種の拡充について 4 予約スケジュールについて 5 国の最新動向について
7	6月18日	<ul style="list-style-type: none"> 1 接種状況及び予約状況について 2 これまでの振り返り（課題共有） 3 今後の取組方針について
8	7月 5日	<ul style="list-style-type: none"> 1 ワクチンの供給状況及び接種状況等について 2 実施スケジュール 3 今後の取組方針について 4 その他（課題事項等）について
9	8月10日	<ul style="list-style-type: none"> 1 国の動向について 2 本市の接種状況等 3 今後の接種体制について 4 災害発生時の対応等について 5 その他情報提供について
10	8月20日	<ul style="list-style-type: none"> 1 集団接種の実施方式について（9月以降） 2 12歳から15歳の方への接種について 3 災害発生時の対応等について 4 障害者を対象にした臨時接種会場について
11	10月 4日	<ul style="list-style-type: none"> 1 ワクチンの接種状況等について 2 本市独自の取組について 3 予約受付状況と直近のキャンセル発生状況 4 今後の接種体制等について 5 3回目接種（追加接種）に係る国や県の動向
12	10月26日	<ul style="list-style-type: none"> 1 1、2回目の接種状況と今後の体制 2 3回目接種に向けた実施方針（案） 3 3回目接種に向けた実施スケジュール
13	12月 3日	<ul style="list-style-type: none"> 1 3回目接種に係る本市の接種体制 2 3回目接種に向けた実施スケジュール 3 小児（5歳から11歳）への接種
14	令和4年 1月21日	<ul style="list-style-type: none"> 1 3回目接種に係る前倒し実施方針、実施スケジュール 2 3月以降の1・2回目接種の実施体制 3 小児（5歳から11歳）への接種に係る実施体制
15	3月 9日	<ul style="list-style-type: none"> 1 本市の接種状況等について 2 4月以降の集団接種の実施体制について 3 障害児・者を対象にした臨時接種会場について 4 5歳から11歳までの小児への接種について 5 「当日予約」による接種について

【実施体制図 令和4年3月31日現在】



【課題及び今後の対応等】

- ワクチン接種を円滑かつ確実にを行うためには、ワクチンの調製、予診、接種等において医師・看護師・薬剤師の協力が必要不可欠である。引き続き、医療関係団体等との協議を通じて実施体制を構築していく。

2 接種費用の支払い及び接種記録の管理

新型コロナウイルス感染症の予防接種に係る委託契約に基づき、接種を実施した医療機関（以下「協力医療機関」という。）に対し接種費用の支払いを行った。

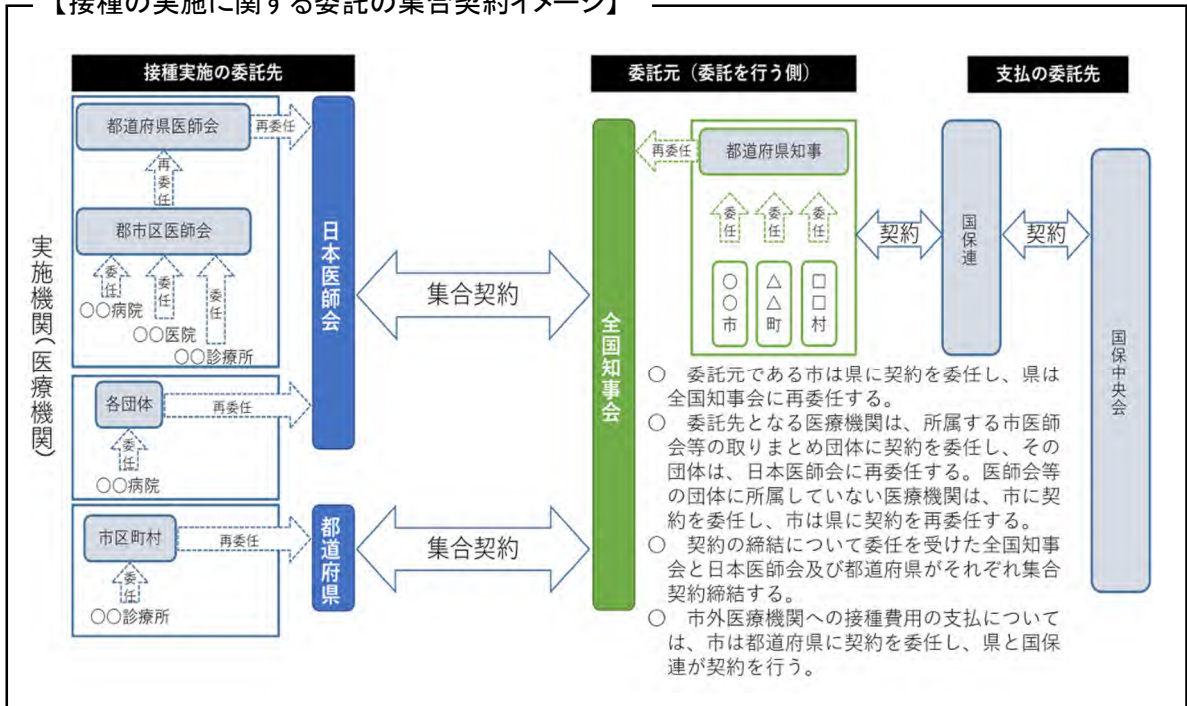
また、接種費用の請求に伴い、協力医療機関から市に届いた予診票を使用し、予防接種台帳となる保健システムへの接種記録の登録及びワクチン接種記録システム（以下「VRS」という。）の接種記録の整理を行った。

（1）新型コロナウイルス感染症の予防接種に係る委託契約

接種の実施を医療機関に委託する契約については、委託元である市から委任を受けた全国知事会と、委託先である協力医療機関から委任を受けた日本医師会及び県がそれぞれ集合契約を締結した。

市民が市外協力医療機関で接種した費用の支払については、市から委任を受けた県と国民健康保険団体連合会（国保連）が集合契約を締結した。

【接種の実施に関する委託の集合契約イメージ】

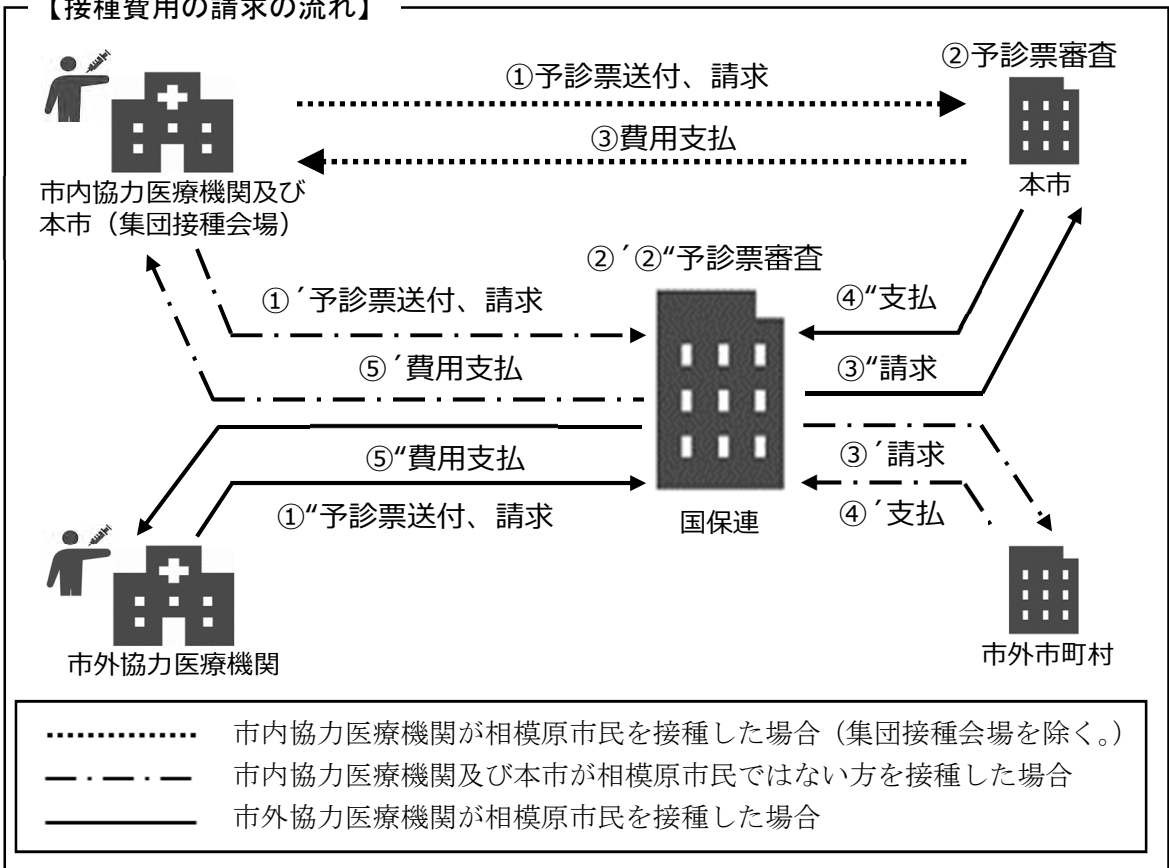


(2) 接種費用の支払い

市内協力医療機関から送付された請求書と予診票を審査し、接種費用を支払い、市民が市外協力医療機関で接種した費用については、国民健康保険団体連合会からの請求により支払った。

なお、市外に住民登録がある方の接種費用については、協力医療機関が直接、国民健康保険団体連合会へ請求した。

【接種費用の請求の流れ】



ア 予診票審査

市内協力医療機関から届いた予診票について、主に次に掲げる事項について審査を行った。膨大な数の予診票の審査を要するため、専任の職員を配置するとともに、請求の状況に応じて会計年度職員の増員等により対応した。

なお、市外協力医療機関から届く予診票については、国民健康保険団体連合会が審査を行っている。

- (ア) 請求書と予診票の件数相違
- (イ) 接種券の貼り間違い
- (ウ) 他市に住民票がある方の予診票の混入
- (エ) 記入事項もれ（医師の署名、ロットシールの貼付等）の有無
- (オ) 複写用紙の剥離

イ 費用支払

次に掲げる接種単価により、接種回数に応じて協力医療機関へ支払いを行った。

なお、市内協力医療機関からの請求については、受領から支払までの管理簿を作成することで、支払漏れがないように進捗管理を行った。

また、市内協力医療機関からの要望に応え、支払費用の振込明細を作成し、定期的を送付した。

【接種単価】

時 期	支払内容	備 考
令和3年2月 ～令和3年7月	予診費用 1,694円/回 接種費用 2,277円/回	初回支払 令和3年6月16日 (令和3年2～3月接種分)
令和3年8月 ～令和3年11月	予診費用 1,694円/回 接種費用 2,277円/回	令和3年4月～11月接種分の時間外・休日加算については、3回に分けて申請を受け付け、支払いを行った。
令和3年12月 ～令和4年2月	時間外加算 803円/回 休日加算 2,343円/回	予診票の様式変更に伴い、予診・接種費用と加算分の一体的な請求が可能となった。
令和4年3月～	予診費用 1,694円/回 接種費用 2,277円/回 時間外加算 803円/回 休日加算 2,343円/回 小児加算 726円/回	小児接種の開始に伴い、小児(6歳未満)の加算が追加となった。

ウ 支払金額（令和3年度決算ベース）

区 分	予診票	金 額
市内協力医療機関	529,069枚	1,377,905,683円
市外協力医療機関	218,001枚	497,357,399円
合計	747,070枚	1,875,263,082円

(3) 集団接種における費用請求（令和3年度決算ベース）

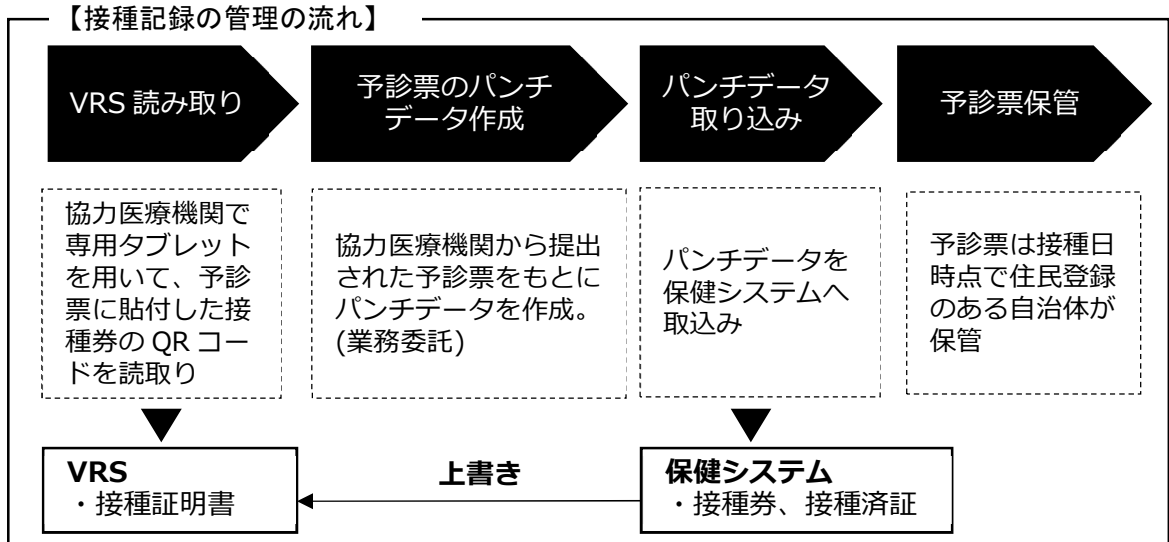
市が設置する集団接種会場の接種費用については、予診票を審査した上で、市外に住民登録がある方の接種費用を国民健康保険団体連合会へ請求した。

区 分	予診票	金 額
市 民	609,546枚	
市 外	6,012枚	15,027,771円

※ 接種費用は全額国庫負担金対象経費であるため、市民分の費用請求はない。

(4) 接種記録の管理

協力医療機関から市に届いた予診票を使用して、クーポン券（接種券）の発行に用いる保健システム及び接種証明書発行に用いるVRSにデータを取り込み、正確な接種記録の管理を行った。



ア VRS読み取り

タブレットの貸与ができなかった市内協力医療機関の予診票は、市が読み取りを行った。

イ 予診票のパンチデータ作成

予診票をもとにした接種記録を保健システムに一括で取り込めることが可能なデータ（パンチデータ）を業務委託により作成した。

ウ パンチデータ取り込み

パンチデータを保健システムへ取り込み、クーポン券（接種券）の接種記録や接種済証に接種日等を印字した。

エ VRSの接種記録上書き

正確な接種記録とするため、保健システムに取り込んだ接種記録をもとに、VRSデータを上書きし、読み取り誤りや入力誤りを修正した。

オ 予診票保管

接種費用の支払い及びパンチデータの作成が完了した予診票を5年間保管する。

なお、審査等により接種日時点で住民登録が本市にない方の予診票があった場合は、住民登録のある自治体へ当該予診票を送付した。

【課題及び今後の対応等】

- 接種費用の支払いについては、令和3年7月頃より、協力医療機関から膨大な件数の請求があったが、この時期は高齢者への1・2回目接種を推進している時期であったため、全庁を挙げて対応した。この全庁体制の中で、効率的な事務執行体制を整え、令和3年12月頃に、会計年度職員を中心とする執行体制に変更している。
- 予診票の審査や接種費用の支払等については件数が多量であり、膨大な業務量となるため、業務に係る人員や作業スペースを確保する必要がある。
- 予診票は5年間保管する必要があるが、大量かつ事業自体の今後の延長や対象拡大が不透明であることなどにより、予診票を保管するための場所や方法について適切に見込むことが困難である。なお、現在は市役所本庁舎から離れた場所に常置文書として保管しており、5年後に廃棄文書として確実に廃棄を行う必要がある。

- 他市町村で保管すべき予診票や健康被害救済制度の申請があった方の予診票が必要な場合は、市役所本庁舎から離れた場所に保管されている予診票を引抜きに行く必要があるため、当該予診票の内容を迅速に確認することが困難である。

3 予防接種証明書(ワクチンパスポート)の発行

新型コロナウイルス感染症予防接種証明書(いわゆるワクチンパスポート)は、海外渡航やその他の理由により、ワクチン接種時に交付される「予防接種済証」以外にワクチンを接種したことを証明する書類を必要とする方からの申請に基づき、市町村等が住民に対して実施した予防接種の記録について交付するものである。

当初は、海外渡航予定者のみを対象に発行していたが、令和3年12月20日から国内で利用する方に対しても交付を開始し、同時にスマートフォン用アプリとマイナンバーカードを使用した電子申請・電子交付(即時交付)を開始した。

(1) 紙面による交付

ア 受付開始日

令和3年7月26日

イ 受付方法

原則郵送受付 ※来庁した場合は窓口で受付

ウ 証明書の種類(2種類)

国内専用、海外及び国内兼用

エ 証明書の発行・交付

申請から概ね10営業日で発行し、申請時に提出された返信用封筒で郵送交付
※海外渡航予定日まで日数が短い場合など、本人の希望に応じて窓口交付を実施

オ 証明書発行業務の委託化

国内利用の開始に伴う申請件数の増加を見込み、令和3年12月24日から証明書の発行業務の委託を開始した。これにより受付から交付に要する日数を大幅に縮減することができた。(交付に要する日数：委託前8.8日⇒委託後1.6日)

(2) スマートフォン用アプリによる電子申請・電子交付

ア 交付開始日

令和3年12月20日

イ アプリの機能

- (ア) 国内専用と海外及び国内兼用の証明書を取得できる。
- (イ) アプリを起動すれば取得した証明書をいつでも表示できる。
- (ウ) 各証明書の二次元コードを読み取り、内容を確認することができる。

ウ 証明書の種類

紙面による交付と同様

エ アプリを用いた電子申請・電子交付が出来ない方

- (ア) DV被害者等の要配慮者
- (イ) 接種記録がVRSに未登録の方
- (ウ) 接種記録に修正を要する方
- (エ) パスポート以外の渡航文書を用いて証明書を申請する方等

※アプリを使用した電子申請・電子交付ができない場合には、従来どおりの紙による証明書の発行となる。

(3) 交付実績 (令和4年3月31日現在)

ア 紙面による交付

受付件数 4,915件 交付件数 4,914件※19.8件/日

イ アプリによる電子交付

交付件数 35,518件 ※348.2件/日

【課題及び今後の対応等】

- 日本語の読み書きが困難である申請者がいたため、外国語版(7か国語対応)及びやさしい日本語版の説明及び申請書を作成し、市ホームページからダウンロードを可能とした。また、市ホームページ上にやさしい日本語によるページを作成した。
- 観光需要喚起策などの施策によって申請件数が大きく左右されるものと考えられ、現在のところ、当初の想定より少ない申請件数に留まっている。国のGoToトラベル事業の実施見込みなど、不確定要素が多いことから、受付件数や事務量を見込むことが難しい。
- 証明書の発行に用いるVRSの記録について、入力誤りや、特に1・2回目接種においては接種券の読み取り精度が高くなかったことから、データ誤りが散見された。本人から申し出があった場合には提出を受けた接種記録に基づきVRSを直接修正するとともに、予診票を基として全件データ更新をすることで、精度の確保を図った。

4 協力医療機関への支援金

(1) 相模原市新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業支援金

協力医療機関を確保し、地域の身近な診療所等で接種が受けられる体制を構築するため、協力医療機関に対し、接種実績に応じた支援金を交付した。

ア 支援金の内容

個別接種等支援金	①1か月当たり120回以上の接種：月額100,000円 ②1か月当たり160回以上の接種：月額150,000円 ※ 訪問接種及び小児への接種も計上可 ※ ①と②の重複不可 ※ 医療従事者への接種は対象外
訪問接種支援金	市内高齢者・障害者施設又は市内の在宅療養者への訪問接種を行った場合に、1訪問当たり8,880円
小児接種支援金	①1か月当たり40回以上の小児接種：月額25,000円 ②1か月当たり80回以上の小児接種：月額50,000円 ③1か月当たり120回以上の小児接種：月額80,000円 ④1か月当たり160回以上の小児接種：月額110,000円 ※小児接種とは、5歳から11歳までの方に対する接種をいう ※訪問接種も計上可 ※①～④の重複不可

イ 交付実績 (令和4年3月31日現在)

支援金区分	延べ交付医療機関数	交付額
個別接種等支援金	207	162,400,000円
訪問接種支援金	66	59,043,120円
小児接種支援金	26	1,250,000円
合計	299	222,693,120円

※支援金の各区分に複数該当する場合、それぞれ計上した。(交付医療機関の実数は216機関)

※財源：新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金(10/10)

(2) 集団接種会場への時間外・休日の医療従事者派遣事業支援金

集団接種における人員を確保し、効率的に多くの方が接種可能な体制を構築するため、時間外・休日に集団接種会場に医師又は看護師を派遣した市内の医療機関に対し支援金を交付した。

ア 支援金の内容

対象経費	時間外・休日に、市が設置する集団接種会場へ医師・看護師を派遣した医療機関が負担した次の経費について支援金を交付 ※ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金(以下「国庫補助金」という。)を財源とする委託料を充当する経費は対象外 ○ 派遣により生じた派遣手当や旅費、保険料等 なお、国庫補助金を財源とする医師・看護師業務委託料には、医師・看護師の時間外・休日手当は含まれていないため、医療機関が派遣された医師・看護師に支払った時間外・休日手当は対象経費となる。 ○ 派遣された職員の業務を臨時で行うことになった方の基本給や手当等
基準額	時間外・休日に派遣された医師・看護師の時間数に応じ基準額を決定 医師：1人1時間当たり7,550円 看護師：1人1時間当たり2,760円
対象期間	令和3年5月16日から令和3年12月4日までの対象経費

イ 交付実績(令和4年3月31日現在)

支援金区分	延べ交付医療機関数	交付額
医師	47	16,620,112円
看護師	3	542,461円
合計	50	17,162,573円

※交付医療機関の実数は48機関

※財源：神奈川県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援補助金(医療分)10/10

(3) 個別接種促進支援事業

協力医療機関の確保及び協力医療機関ごとの接種回数増加を目的として、県が実施した。

ア 支援金の内容

対象	要件	基準額
診療所	対象期間内に150回以上接種した週が4週以上	3,000円/回 ※要件を満たす週の接種単価に加算
	対象期間内に100回以上接種した週が4週以上	2,000円/回 ※要件を満たす週の接種単価に加算
診療所・病院	対象期間内に1日50回以上接種 ※診療所においては、上記2つの要件を満たさない週に属する日に限る	100,000円/日
病院	特別な体制を確保した場合であって、1日50回以上の接種を週1日以上達成する週が対象期間中に4週以上	医師：7,550円/1時間 看護師：2,760円/1時間 ※1日50回以上接種した日に限る

【課題及び今後の対応等】

- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金を財源とする支援金等については、各市町村が独自の制度を運用しているため。協力医療機関にとっては所在する市町村によって適用される制度が異なる状態である。

- 相模原市新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業支援金については、手続きに必要な書類が多いほか、数百件の申請が一気に到達するため、審査・不備修正依頼等の事務処理が煩雑である。
- 集団接種会場への時間外・休日の医療従事者派遣事業支援金については、間接補助事業であったため、年度内に支援金の交付が完了するよう、対象期間を設定する必要がある。

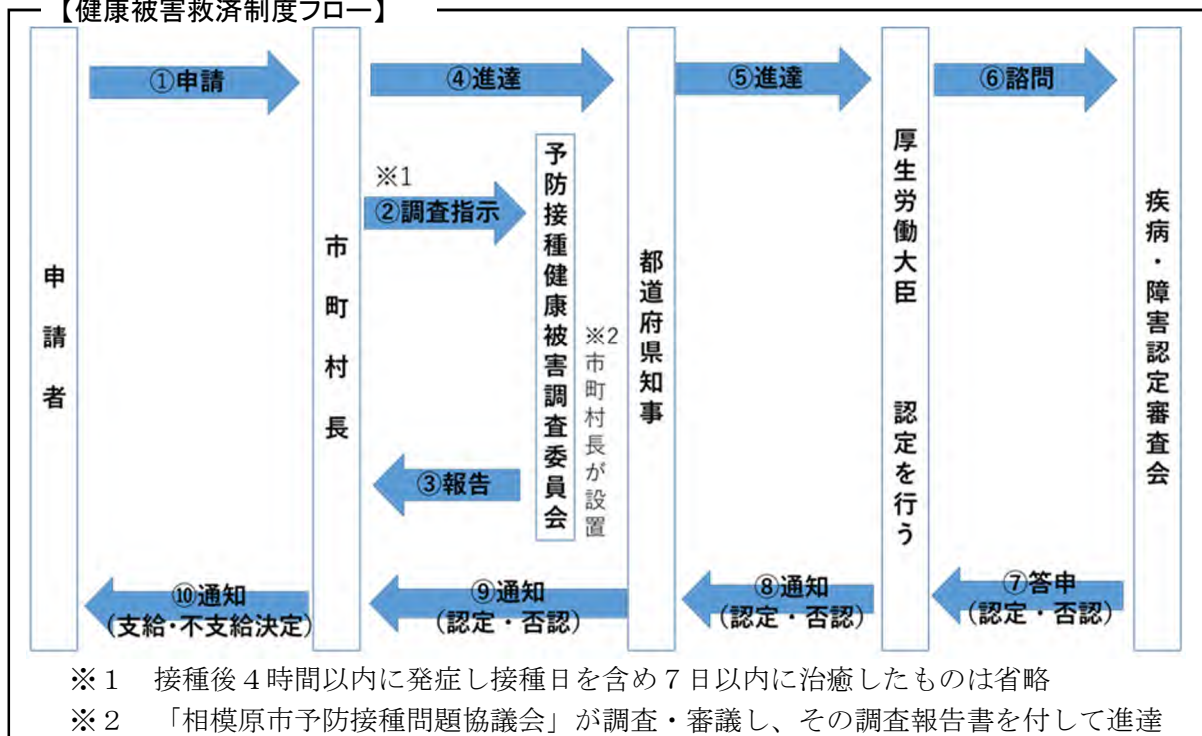
5 副反応

(1) 健康被害救済制度

ワクチン接種は、予防接種法附則第7条の規定により、法第6条第1項の臨時の予防接種として行われることから、法第15条の規定により、ワクチン接種により健康被害が生じたと厚生労働大臣が認めた方について、救済給付を行う。

なお、救済給付に係る費用は、法附則第7条第3項の規定により、国が負担する。

【健康被害救済制度フロー】



ア 相模原市予防接種問題協議会

(ア) 設置根拠

附属機関の設置に関する条例

※昭和52年3月7日付け衛発第186号厚生省公衆衛生局長通知により設置

(イ) 委員数

11名（市医師会から推薦10名、保健所長1名）

(ウ) 任期

2年

(エ) 開催状況

2回（令和3年11月、令和4年3月）

イ 健康被害救済制度申請（令和4年3月31日現在）

申請受付件数：13件（うち、進達済：4件、進達準備中：7件、調査準備中：2件）

(2) 予防接種後副反応疑い報告について

予防接種後副反応疑い報告は、予防接種法第12条第1項の規定に基づき、医師等がワクチン接種を受けた方が一定の症状を呈していることを知った場合に、厚生労働省に報告しなければならない制度である。

収集された報告については、厚生科学審議会において専門家による評価が行われ、その後、厚生労働省から情報提供等、必要な措置がされたことを受け、安全性に関する周知を行っている。

ア 厚労省からの情報提供（医療機関からの副反応疑い報告：令和4年3月31日現在） （発症月別）

発症年	令和3年											令和4年			合計
	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
人数	5	26	31	11	22	17	9	2	4	1	0	1	0	129	

（年齢別）

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
人数	9	41	29	24	10	9	1	6	129

（症状別）延べ件数：258件

主な症状	件数	割合 (%)
発熱	39	15.1
頭痛	18	7.0
倦怠感	17	6.6
迷走神経反射（意識消失、血圧低下）	13	5.0
嘔気、嘔吐	11	4.3
しびれ	10	3.9
不快感	8	3.1
めまい	8	3.1
アナフィラキシー	6	2.3
心筋炎・心膜炎	4	1.6

（回数別）

回数	件数
1回目	79
2回目	49
3回目	1

※その他の症状（124件）：腹痛、皮膚の発赤（ほっせき）、掻痒（そうよう）感など

6 国への要望活動

(1) 市単独要望

令和3年9月、内閣官房及び厚生労働省に対し、新型コロナウイルスワクチン接種の実施主体となる地方公共団体の特性に応じた十分な接種体制を組めるよう、国の責任において必要な措置を講ずることや、次年度以降の新型コロナウイルスワクチン接種の計画についても早期に検討し、地方公共団体に持続可能な接種体制を構築するための方針や具体的な支援策を示すことについて、要望を行った。

(2) 指定都市市長会

令和3年7月、指定都市市長会を代表して熊本市の大西市長が、藤井内閣府副大臣に対し、人口に応じた必要なワクチン量の確実な供給やワクチン未接種者への差別や偏見を生まないような情報発信など、今後想定されるワクチン接種に係る諸課題について、政府一丸となって取り組むよう緊急要請を行った。

令和3年11月、指定都市市長会を代表して横浜市の中中市長が、島村厚生労働大臣政務官に対し、追加接種に際し自治体の体制構築に必要な情報の早期提示や輸入に頼らない国産ワクチンの早期実用化に向けた要請を行った。

(3) 九都県市首脳会議

令和3年4月、九都県市首脳会議を代表して千葉市の神谷市長が山本厚生労働副大臣及び河野内閣府特命担当大臣に対し、ワクチンの供給量の十分な確保や、不測の事態に対応できるよう必要な経費の全額国庫負担などの要望を行った。

7 庁内動員体制

ワクチンの住民接種は5歳以上の69万人を超える市民が接種対象者であり、これまで市政において、前例がない予防接種事業である。その多くの市民に対し接種を確実に実施するには、市が設置する集団接種会場の運営や市民からの相談対応等、次のとおり全庁を挙げて対応した。

(1) 集団接種会場運営業務

市が設置する集団接種会場における統括責任者等の業務を行った。

ア 動員職員数

延べ4,210人

イ 動員元所属

各局・区、執行機関

(2) 接種会場運営・接種費用請求支援業務

予診票の管理や接種費用の請求事務、集団接種会場への物品運搬等の業務を行った。

ア 動員元所属

消防局、こども・若者未来局

(3) 予約受付相談臨時窓口対応窓口

ウェルネスさがみはらA館1階に臨時窓口を設け、ワクチン接種に関する質問や相談、予約方法等への対応を行った。

ア 動員職員数

延べ8人

イ 動員元所属

中央区役所区政策課

(4) 予約受付支援業務

予約支援窓口において預かった予約希望について予約業務を行った。

ア 動員職員数

延べ98人

イ 動員元所属

高齢・障害者支援課、介護保険課、疾病対策課、生活衛生課、健康増進課及び中央保健センター

(5) 協力医療機関からのキャンセル対応受付業務

協力医療機関でワクチンの余剰が発生した際の受付、代替接種者（市職員等）の当て込み調整を行った。

ア 動員職員数

延べ37人

イ 動員元所属

受付業務：地域保健課、医療政策課 代替接種者調整業務：健康福祉総務室

(6) 市民からの問い合わせ対応業務

市ホームページから寄せられた市民からの問合せへの対応補助業務を行った。

ア 動員職員数

延べ20人

イ 動員元所属

広聴広報課、観光・シティプロモーション課及び人事・給与課

(7) 無料送迎バス乗車案内業務

相模大野立体駐車場バスターミナルにおいて、集団接種会場行き無料送迎バスの乗車案内を行った。

ア 動員職員数

延べ17人

イ 動員元所属

南区役所区政策課

Ⅲ 1・2回目接種への取組

1 主な対象者

対象者は、厚生労働大臣の指示に基づき次に掲げる年齢区分のうち、接種日時時点で、本市の住民基本台帳に記載されている方とされた。

また、接種日に住民基本台帳に記載されていない方や、やむを得ない事情があると認める方についても、居住の実態がある場合は、接種の対象者とされた。

【厚生労働大臣の指示に基づく年齢区分】

年月日	対象者
令和3年 2月16日	16歳以上の方
5月31日	12歳以上の方
令和4年 2月21日	5歳以上の方

2 対象者数

年齢区分	総務省公表「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口」を使用
12歳以上	652, 528人
18歳以上	614, 960人
高齢者（65歳以上）	186, 651人

【課題及び今後の対応等】

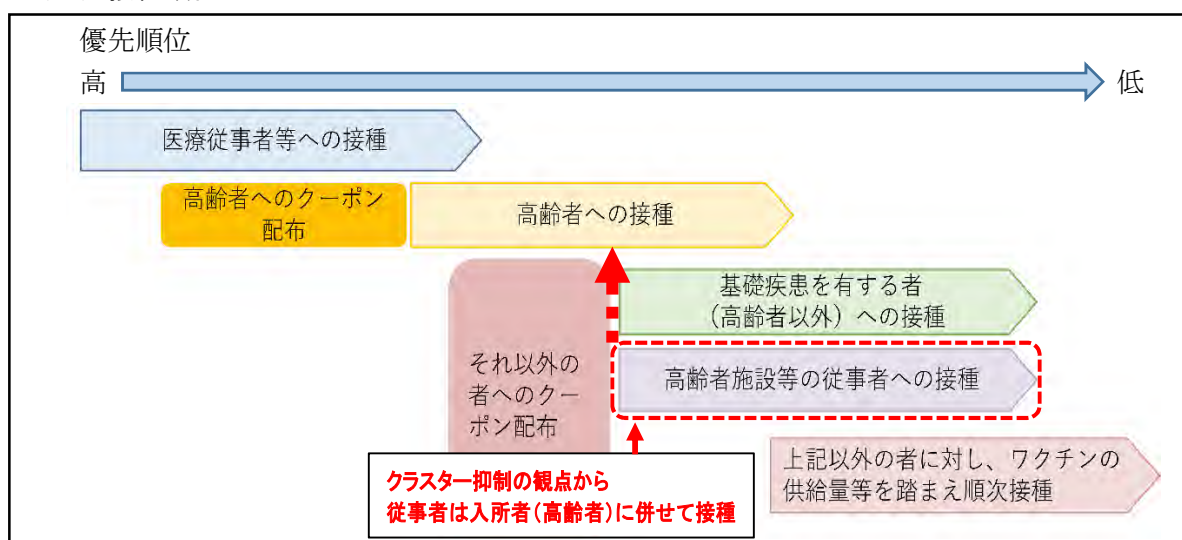
- 接種対象者については、厚生労働大臣の指示に基づく。新たなワクチンの承認や既存ワクチンの承認条件変更に伴い当該指示も変更されるが、ワクチンの開発状況等により、今後も当該指示の変更が見込まれる。
- 厚生労働大臣の指示が変更されるたび、接種券の発行等接種前の準備や医療関係団体等の協議の上、接種体制等の見直しが必要であることから、国の動向を注視し、当該指示の変更が見込まれる場合は、その変更を視野に入れた接種体制の構築や準備を早急に進める。

3 接種順位等

ワクチン供給量に限りがあったことから、国により接種の優先順位が決められた。

接種順位は、重症化リスクの高さ等を踏まえ、まずは医療従事者への接種、次に高齢者及び高齢者施設等の従事者、高齢者以外の基礎疾患を有する方への接種が進められることとなり、それ以外の方に対しては、ワクチンの供給量等を踏まえ、本市では年齢が高い年代から順次接種することとした。

(1) 接種順位



(2) 年代ごとの接種開始時期（令和3年）

対象年齢	予約受付開始		接種開始	
	集 団	個 別	集 団	個 別
75歳以上	5月13日	5月20日	5月16日	5月24日
72歳以上	6月15日	6月10日	6月21日	6月21日
69歳以上	6月17日		6月28日	
65歳以上	6月24日		7月 5日	
61歳以上及び基礎疾患を有する方	6月30日		7月12日	
58歳以上	7月14日		7月26日	
54歳以上	7月21日		8月 2日	
50歳以上	8月 4日		8月16日	
40歳以上	8月18日		8月30日	
30歳以上	9月 1日		9月13日	
12歳以上	9月 8日		9月20日	

4 実費の徴収

ワクチン接種については、予防接種法第6条第1項の規定による臨時の予防接種とみなして実施され、実費負担の徴収は認められていないため無料とした。

5 接種体制

希望する全ての対象者に、安全・安心かつ確実に接種を実施できるよう、個別接種、集団接種及び訪問接種により実施した。

また、ワクチンの供給量や接種率を踏まえ、その都度、接種体制の見直しを行った。

(1) 個別接種

かかりつけ医や身近な医療機関で接種を受けられるよう、協力医療機関の総数や、地域ごとの配置バランスを考慮した体制とした。

個別接種の円滑な実施・推進のため、主に次に掲げる取組を行った。

ア 医療機関へのアンケートに基づき、協力医療機関の接種能力に応じた接種体制とした。

イ 市が一括して接種予約の受付を行うことにより、各協力医療機関に必要なワクチン供給数を把握するとともに、協力医療機関の個別事情に応じたきめ細かなワクチン配送を行い、協力医療機関における適正な在庫管理を行った。

ウ ワクチン接種コールセンターを設置し、協力医療機関の予約事務や問合せ対応等の負担軽減を図った。

エ 必要に応じて、病院や透析実施医療機関等へワクチンを供給することにより、接種に当たり配慮が必要な入院患者や透析患者等が安心して接種できる機会の確保を図った。

オ ワクチンの個別接種実績に応じて「相模原市新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業支援金」を交付し、協力医療機関の拡充を図った。

カ 高齢者や基礎疾患を有する方など重症化リスクの高い市民の接種に続き、若い世代の接種を進めていた令和3年10月には、個別接種の予約が埋まらなくなり、かつ、予約キャンセルによる余剰ワクチンが大幅に増えたことから、医療関係団体との協議を重ね、同年11月17日をもって個別接種を終了した。

キ 台風の接近時等においては、ハザードマップで示されている区域や、避難情報等の発令状況などを踏まえ、各協力医療機関が接種の継続又は中止を判断することとした。

【協力医療機関数（最大）】

区 分	緑 区	中央区	南 区	総 数
1・2回目接種	55	74	90	219

【個別接種実績】（令和4年3月31日現在）

区 分	1回目	2回目
12歳以上	233,004人	230,049人

【課題及び今後の対応等】

- かかりつけ医や身近な医療機関での接種機会を確保するため、今後も個別接種の接種体制を確保する必要があり、そのためには、多くの協力医療機関が不可欠である。
- 引き続き、医療関係団体との協議を重ね、予約の一括管理や支援金の交付等の取組を通じて協力医療機関を確保する。
- 限られたワクチン供給量に応じた予約枠では、接種の優先度が高いとかかりつけ医が判断したかかりつけ患者への接種が困難になることが課題であった。このため、予約枠とは別に、協力医療機関の裁量によりかかりつけ患者への接種ができるワクチンを一定の上限を設けて供給した。
- 多くの協力医療機関による接種体制のため、ワクチン供給量や予約者数の見込みに応じた柔軟な予約枠の変動が難しく、接種ニーズが急になくなり、予約枠に空きが生じたことによる予約枠数の上限設定など協力医療機関との調整に非常に苦慮した。
- ワクチン供給量や予約者数の大きな減少が見込まれる時期には、協力医療機関へ全体数量等の情報提供を行うとともに、既存予約枠の縮減や新規予約枠の上限範囲内での設定など、協力医療機関に協力を求め、対応を図った。

（2） 集団接種

効率的に多くの方が接種を受けられ、高齢者や働き世代など接種対象者の特性に応じた利便性や、地域的なバランスにも考慮した体制とした。

集団接種の円滑な実施・推進のため、主に次に掲げる取組を行った。

- ア 医療関係団体等の協力を得ながら、民間事業者の人材も活用し、必要な医療従事者等を確保した。
- イ 全庁横断的な応援体制により、集団接種会場の運営を行った。
- ウ 利便性や地域特性を考慮した上で、安全に接種ができる一定規模の会場を確保した。
- エ 会場は、公共施設をはじめ、民間の商業施設やホテル、医療機関、私立大学等も含めて検討・借用を行った。なお、イトーヨーカドー古淵店、国民生活センターは無償で会場を提供いただいた。
- オ 会場には、市の動員職員（1～6名）を配置しており、動員職員向けの手引きを作成し、毎月あじさい会館ホールで運営に関する説明会を行った。
- カ 高齢者接種では、接種会場内における高齢者の移動を極力避けるため、医師による予診と看護師による接種を同じブースで行う「医師・看護師交代方式」と医師の予診の後、看護師が被接種者の場所へ移動して接種を行い、その場で経過観察を行う「看護師移動方式」を一部採用した。
- キ 高齢者への接種を推進している時期に、副反応の経過観察時間を有効活用し、地域包括支援センターの協力の下、コロナ禍における高齢者の困りごと相談を実施した。
- ク 働き世代、若い世代のライフスタイルを踏まえ、交通の利便性の高い会場で、夜間帯を含む時間帯における接種を実施した。

ケ 子育て世代が接種を受けやすい環境を整えるため、2会場に授乳やおむつ替え等ができる「チャイルドコーナー」を設置した。

コ 障害特性等により、多くの人が集まる集団接種会場では接種が難しい障害者を対象とした専用の接種会場を設置し、接種を行った。

サ 外国人や聴覚障害者への配慮として、13言語の通訳者や手話通訳者とビデオ通話が可能なタブレットを各会場に配置した。

シ ワクチンの供給量、接種世代に応じ会場の拡大・縮小を行った。

ス 休日や時間外に集団接種会場へ医療従事者を派遣した医療機関に対し「集団接種会場への時間外・休日の医療従事者派遣支援金」を交付し、接種体制の確保を図った。

セ 相模原看護専門学校の学生にワクチン接種の支援をいただいた(11日間で30名)。

ソ ワクチン接種が進み、多くの方が1・2回目接種を終えた中においても、接種を希望する方の接種機会を確保するため、規模を縮小しつつも集団接種を継続した。

タ ワクチン接種に必要な物品を一部管理するとともに、急遽必要となった物品を迅速に接種会場へ送付するために、ウェルネスさがみはら視聴覚室を活用した。

チ 台風の接近時等においては、ハザードマップで示されている区域や、避難情報等の発令状況などを踏まえ、接種の継続可否を判断した。

【集団接種会場数(最大)】

区分	緑区	中央区	南区	総数	1日最大
1・2回目接種	9	5	7	21	13(6、7月)

【集団接種実績】(令和4年3月31日現在)

区分	1回目	2回目
12歳以上	223,403人	222,522人

【集団接種従事医療従事者数】(令和4年3月31日までの延べ人数)

※3回目接種に係る従事者も含む

区分	医師	看護師	薬剤師
医療関係団体	1,809人	1,906人	1,896人
民間	2,255人	6,411人	2,374人

【課題及び今後の対応等】

- 集団接種会場の選定に当たっては、市域全体のバランスのほか、広さ、空調、交通利便性、駐車場、バリアフリー、待合スペース等様々な条件を満たした上で、一定期間連続して使うことができることが必須であるものの、急遽会場が必要となった際に全てを満たす施設を確保することが非常に困難であった。
- 特にファイザー社ワクチンの使用条件が30℃以下であることや真夏の熱中症対策を踏まえ、空調による温度管理が必須であることから、空調のない体育館等の活用は困難であった。
- 会場の運営には医師・薬剤師・看護師のほか、受付・誘導・接種済証処理など多くのスタッフと市職員が必要であり、接種状況やワクチンの供給状況等を見ながら会場を設定する中、必要な人員を確保することが非常に困難であった。
- 接種会場において採用した、「医師・看護師交代方式」や「看護師移動方式」は高齢者への負担を減らし、接種時間を短縮したが、「医師・看護師交代方式」は医師と看護師の移動負担が大きく、また、「看護師移動方式」は接種時に被接種者のプライバシーが確保できないことが課題であったため、一部での採用にとどまった。
- 会場は様々な職種、業種の人たちにより運営されており、運営上の意思疎通やとりまとめに苦勞する場面が多々あった。

- 会場の運営に当たっては、高齢者が受付時間より前に来場してしまい、受付待ちの列が伸びてしまうことや高齢者の付添の方が多くいたことにより、待合スペースが不足するなど、様々な課題に直面した。
- 障害などによりマスク着用が難しい方が来場した際、医療従事者や他の接種者への配慮も考慮した対応に苦慮した。
- 効率的に多くの方が接種を受けられる機会を確保するため、今後も、集団接種による接種体制を確保する必要があり、会場医療従事者の確保や接種対象者の特性に応じた利便性と地域的なバランスを考慮した会場の適時適切な確保が必要である。
- 効率的な会場運営のため、これまでの課題を踏まえた会場運営の改善を図る。
- 高齢者接種を進めていた頃には、想定を超える廃棄物が集団接種会場から排出されたため、ウェルネスさがみはら内に一時的に保管せざるを得ない状況となったことから、産業廃棄物処理委託契約の見直しを行った。
- 引き続き、医療関係団体との協議を重ねるとともに、今後のワクチン接種の動向を見越して医療従事者や会場の確保を進める。

(3) 訪問接種

接種会場への移動が困難な高齢者等施設の入所者や在宅療養者の接種機会を確保するため、施設の嘱託医や協力医療機関等が、施設や在宅先に訪問して接種を実施する体制とした。

訪問接種の円滑な実施・推進のため、主に次に掲げる取組を行った。

- ア 高齢者等施設のクラスターの発生を未然に防止する観点から、施設従事者にも接種を実施した。
- イ 訪問接種を実施するかかりつけ医がない在宅療養者については、市が、訪問接種に協力する意向のある協力医療機関と調整の上、接種を実施した。
- ウ 高齢者等施設の入所者のうち、接種券が届いていない入所者も同時期に接種できるように、市が施設と調整の上、接種券を施設へ発送した。
- エ 矯正施設の被収容者については、市職員が施設に訪問し、接種を実施した。
- オ ワクチンの訪問接種実績に応じた「相模原市新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業支援金」を協力医療機関に対して交付し、接種体制の推進を図った。

【訪問接種実施施設数】（令和4年3月31日現在）

区分	施設数	協力医療機関数
高齢者施設	267	81
障害者施設	11	10

【高齢者施設接種実績】（令和3年8月20日現在）

区分	人数	接種者数		接種率 (%)	
		1回目	2回目	1回目	2回目
入所者数	10,314人	10,091人	9,971人	97.8	96.7
従事者数	8,920人	8,643人	8,390人	96.9	94.1

【障害者施設接種実績】（令和3年10月31日現在）

区分	人数	接種者数		接種率 (%)	
		1回目	2回目	1回目	2回目
入所者数	584人	558人	556人	95.5	95.2
従事者数	521人	167人	160人	32.1	30.7

※ 障害者施設従事者については、訪問接種以外による接種が多いため接種率が低くなっている。

【課題及び今後の対応等】

- 接種会場への移動が困難な高齢者等施設の入所者等の接種機会を確保するためには、訪問接種を実施する協力医療機関が必要であるが、高齢者等施設の嘱託医による接種が困難な場合や、訪問接種を実施するかかりつけ医が存在しない在宅療養者への接種については、訪問接種を実施する協力医療機関を市が調整し接種を行った。
- 訪問接種を希望する施設や在宅療養者への接種機会確保のため、引き続き、訪問接種を実施する協力医療機関の確保に努める。

6 接種の勧奨

ワクチン接種の案内や協力医療機関等が接種対象者であることを確認できるクーポン券（接種券）を送付した。

(1) クーポン券（接種券）等の発送

クーポン券（接種券）のほか、ワクチン接種までの流れや接種場所を記載した案内、予診票、ワクチン説明書を同封して、接種対象者の住民登録地へ郵送した。

発送に当たっては、主に次に掲げる取組を行った。

ア 発送の時期に応じ、同封の案内等を最新の内容に情報を更新し、お知らせした。

イ 外国人向けに、封筒へ3か国語でワクチン接種の通知であることを表記するとともに、ワクチン接種コールセンターの外国人専用ダイヤルを、同封の「お知らせ」に掲載した。

ウ 視覚障害者向けに、封筒や「お知らせ」の点字表記、録音による案内CDを作成し、「点字版広報さがみはら」や「声の広報さがみはら」の送付対象者へ送付した。

(2) クーポン券（接種券）等発送時期

接種対象者数に対してワクチンの供給量が非常に少なかったことから、供給状況や、重症化リスクを踏まえ、年齢区分を細分化して発送時期を決定した。

対象年齢	発送日（令和3年）	対象者数
75歳以上	4月28日	約10.4万人
74歳から72歳まで	6月4日	約3.3万人
71歳から69歳まで	6月10日	約2.8万人
68歳から65歳まで	6月17日	約3.1万人
64歳から52歳まで	6月23日	約12.4万人
51歳から41歳まで	6月25日	約12.3万人
40歳から26歳まで	6月28日	約12.4万人
25歳から16歳まで	6月30日	約6.8万人
15歳から12歳まで		約2.4万人
合計		約65.9万人

※7月以降、転入者及び12歳に達した方（合計：約17,000人）へ順次発送した。

※5～11歳用ワクチンが特例承認されたことにより、対象となる約4万人に対し令和4年2月28日にクーポン券（接種券）を発送。以降、5歳に達した方へ順次発送した。

※市が独自に実施した優先接種（保育士、教職員等）のため、発送日到達前にも状況に応じて逐次発行した。

(3) クーポン券（接種券）再発行

クーポン券（接種券）の紛失、破損、不着等による再発行の申請は、ワクチン接種コールセンターで受付を行った。

再発行数 約7,000件

(4) 接種券付き予診票

クーポン券（接種券）発送日到達前に接種が必要となる医療従事者や高齢者等施設従事者等に対し、クーポン券（接種券）の代わりとなる「接種券付き予診票」を発行した。

(5) クーポン券（接種券）の随時発送

対象年齢ごとの一斉発送とは別に、早期にクーポン券（接種券）が必要な場合や、一斉発送の対象とならない方に対して、随時、クーポン券（接種券）を送付した。

ア 高齢者等施設への先行発送

訪問接種により施設において接種する入所者について、施設からの依頼に基づき、本市の発送日到達前に逐次発送した。

イ 転入者への発送

転入届受理時、チラシ配布によりクーポン券（接種券）発行申請が必要であることを周知し、当該発行申請により発行した。

発行数 約11,000人

ウ 国が設置する大規模接種センターでの早期接種希望者への先行発送

国が設置する大規模接種センターでの早期接種を希望する方からの依頼に基づき、本市の発送日到達前に逐次発行した。

なお、通常の発送時に当該対象者のクーポン券（接種券）の引き抜きができなかったため、重複して到着したクーポン券（接種券）は破棄するよう、当該発送の際に、同封案内に注意書きを加えた。

発送数 約6,000件

エ 市優先接種に係る先行発行

優先接種を実施するため、対象者（保育士、教職員等）のクーポン券（接種券）を本市の発送日到達前に発行した。

オ 住民登録の無い市内居住者への発送

仮放免中又は短期滞在の外国人や、その他何らかの事情により住民登録を有しない市内居住者について、本人からの申請に基づき、クーポン券（接種券）を随時発送した。

【課題及び今後の対応等】

- クーポン券（接種券）等の発送については、当初の接種開始時期や優先接種の対象者が、国の動向により急きょ変更となり、その都度、対応に迫られてきた。また、国の大規模接種会場での早期接種を希望する方が殺到したため、事務体制を強化し対応した。
- 国の動向を注視し、印刷事業者と工程を調整するなど、できる限り、接種可能となる時期に応じて接種対象者のもとにクーポン券（接種券）を送付できるよう努める。
- 随時発行分について、今後また大規模に必要な場合が生じた場合に備え、外部委託化など対応可能な体制を整える必要がある。
- クーポン券送付後に、個別接種開始日の変更やワクチン接種コールセンター増設があったことから、個別にお知らせを追加送付することで対応を図った。

7 予約受付

(1) 予約受付専用Webサイトの開設・予約システムの運用

ワクチンを無駄なく使用し、かつ効率的・効果的なワクチン接種を実施するためには、各会場の接種者数を事前に把握する予約制によるワクチン接種が必要不可欠であることから、接種予約に当たっては、膨大な予約の管理が可能な予約システムの専用Webサイトを設置した。

円滑な予約受付・管理のため、主に次に掲げる取組を行った。

ア より利便性を高めるため、LINEからも専用Webサイトにアクセスできる予約システムとした。

イ 予約の負担軽減のため、1回目接種の予約受付をした時点で、1回目接種の3週間後、1回目接種と同一の会場・時刻に自動で2回目接種の予約を入れることとした。

なお、2回目接種の自動予約について、予約開始時までに市民への周知が間に合わなかったことから、集団接種開始当初は、全ての被接種者に対し、2回目接種の日時・会場と予約不要である旨を記載した案内を配布した。

ウ 予約システムの情報を基に、集団接種会場の受付処理を行った。

また、各協力医療機関には、日ごとに最新の予約者リストを送付した。

エ メールアドレスを登録した予約者に、接種日のリマインドメールや緊急のお知らせメールを一斉発信可能な予約システムとした。

(2) ワクチン接種コールセンターでの予約受付

Web予約が困難な方のために、ワクチン接種コールセンターにおいて電話による予約受付を行った。

円滑な電話予約受付のため、主に次の掲げる取組を行った。

ア 電話での予約情報は、ワクチン接種コールセンターにより予約システムに入力され、予約の一括管理を行った。

イ 自動応答を導入し、音声ガイダンスによる予約終了のアナウンスを実施した。

ウ 電話回線数を当初の60回線から100回線に増設し電話が繋がりにくい状況の改善を図った

エ ワクチン接種コールセンターへ電話しても、自動応答にもつながらない状況のため、協力医療機関向けに専用受付番号を設け、協力医療機関からの連絡を円滑に受付できる体制とした。

【課題及び今後の対応等】

- 市ホームページの利用が困難な高齢者は、ワクチン接種コールセンターの自動応答に電話が繋がらない場合、予約受付が終了していることが分からず、電話をかけ続けてしまうことが大きな課題となった。このため、ひばり放送により予約受付終了を周知した。
- LINEからもアクセス可能な予約システムを採用したが、空き会場の検索方法がわかりづらいことや予約後に予約の空き状況が確認できない、多言語に対応していないなど、使い方に不便な点があった。
- 電話回線を増設したことにより、電話が繋がりにくい状況の改善を図ったが、それを上回る入電があり、繋がりにくい状況の解消には至らなかった。増設可能な回線数にも物理的に限りがあることから、Web予約の活用を推進する取組が必要である。
- 高齢者はWeb予約を利用することが難しく、ワクチン接種コールセンターでの予約が集中してしまい、ワクチン接種コールセンターに電話が繋がらない状態が続いたため、大学生や商工会議所によるWeb予約支援が自発的に行なわれていたことから、高齢者への予約支援は必要である。

- 高齢者からは、Web予約の利用が難しく、ワクチン接種コールセンターにも電話が繋がらない状況であったことから、市があらかじめ接種会場と接種日時を指定ほしいという声が多く寄せられた。
- 新規予約枠の開放が平日の午前8時30分からでは、働いている世代は予約を取りづらいという声も多く寄せられた。
- 2回目接種の予約枠については、1回目接種の3週間後に同数の予約枠を設定しており、原則、空いている予約枠がないことから、2回目接種のキャンセルした方の再予約については、他の2回目接種キャンセルができた協力医療機関や集団接種会場に対応するなど、調整に非常に苦慮した。
- 市民からの声を踏まえ、円滑に予約ができる体制を検討していく。

(3) Web予約及びワクチン接種コールセンター（CC）

予約受付件数（令和4年3月31日現在）

予約数		割合 (%)	
Web	CC	Web	CC
349,441	52,022	87.0	13.0

8 広報・情報発信

正確で分かりやすい情報を適時・適切に提供するため、次の取組を行った。

媒体	実施方法	概要
電子媒体	市ホームページ	ワクチン接種に係る全体的な情報提供
	予約受付専用 Web サイト	予約情報等に関する情報提供
	保健所メール	1・2回目接種未接種者に対して、接種の効果を啓発
	地域情報ポータル(さがぼ)	
	SNS	市公式 SNS (LINE、Facebook、Twitter)、各区役所の Facebook で予約情報等に関する情報提供
	デジタルサイネージ	各区役所のデジタルサイネージで、予約情報・問合せ先について周知（～R4.3.31）
	アプリ	子育てアプリ「さがプリコ」にて、妊婦及び同居の配偶者・親族を対象とした優先接種及びワクチン接種における一時保育の活用を周知
紙媒体	広報さがみはら	ワクチン接種に係る全体的な情報提供
	チラシ等	各区役所、各まちづくりセンター、各公民館、各高齢者支援センター、青少年学習センター等へワクチンの接種方法に関するチラシの配架・ポスターの掲示 ※相模湖地区及び藤野地区のみ、同内容を自治会回覧板及び掲示板により周知
	地域情報紙	予約情報等に関する情報提供（広告掲載含む）
	商工会議所会報	予約情報等に関する情報提供
その他	ひばり放送	予約情報等に関する情報提供
	エフエムさがみ	予約情報等に関する情報提供
	市広報番組 (ぞっこん！相模原)	ワクチン接種に係る全体的な情報提供
	TVK自治体データ放送	指定方式の希望調査に係る周知

【課題及び今後の対応等】

- 予約受付やワクチンに関する情報について、正確で分かりやすい情報を適時・適切に提供する必要があります。
- 市ホームページや広報さがみはら、市公式SNS、さがみはらメールマガジンを活用するとともに、市ホームページの情報提供について、より分かりやすい内容となるよう、適宜、見直しを進める。
- 広報紙への記事掲載に当たり、ワクチン供給量等、先行きが不透明であったことや、接種対象者拡大など、国の動向により大きく影響を受けたため、タイムリーに情報発信することが困難であった。

9 相談・問合せ対応

接種に関する相談窓口、協力医療機関からの連絡窓口、ワクチン接種に関する様々な手続きの受付を一元化するためワクチン接種コールセンターを令和3年3月1日に設置した。

また、市ホームページから膨大な問合せや相談が寄せられ、処理が追い付かず、適切な回答時期を逸してしまうことが多くあったことから、全庁体制で対応するとともに、相談・問合せの対応に協力いただけるよう、民生委員、地域包括支援センターや市自治会連合会等へワクチン接種に関する情報提供を行った。

(1) ワクチン接種コールセンター受電累積件数（令和4年3月31日現在）

496, 575件

うち、月ごとの最大件数は、令和3年6月の92, 804件

(2) 市ホームページからの問合せ（市民の声）累積件数（令和4年3月31日現在）

2, 329件

うち、月ごとの最大件数は、令和3年6月の662件

【課題及び今後の対応等】

- 市ホームページからの問合せへの回答には時間を要する旨、市ホームページへ掲載したが、膨大な問合せが寄せられたことから、丁寧なFAQの作成など、より分かりやすい情報発信を進めていく。

10 ワクチン管理等

接種希望者が多いにもかかわらず、国から供給されるワクチンは供給量が限られており、かつ、供給の見通しも立たなかったため、供給されたワクチンを無駄にすることなく住民接種を進める必要があった。

また、無駄なく効率的にワクチンを使用したものの、高齢者への接種を進めていた令和3年7月には、供給量が少なくワクチン不足が見込まれたことから、県へ追加配分を要望し、ワクチンの確保に努めた。

(1) ワクチンの種類について

本市で実施した集団接種及び個別接種では、ファイザー社製ワクチンを使用した。

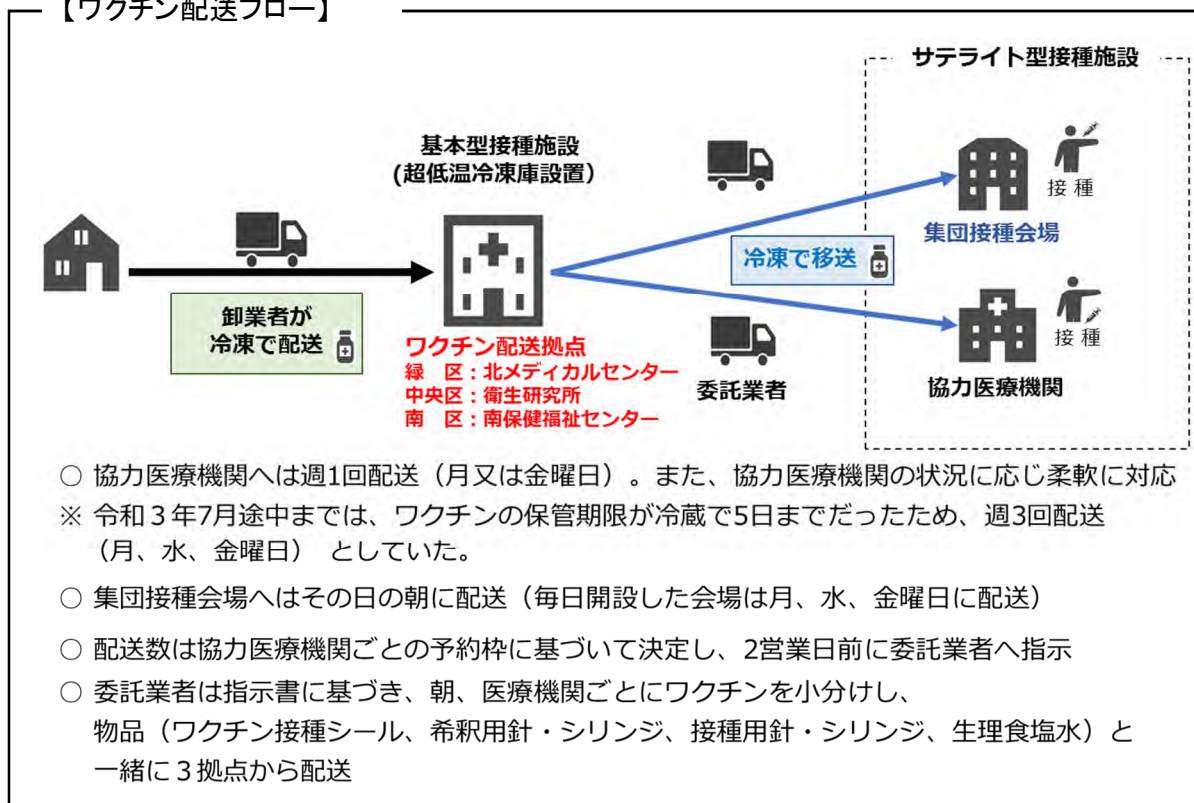
なお、国・県の大規模接種会場や職域接種において接種した方は、武田/モデルナ社製ワクチンやアストラゼネカ社製ワクチンでの接種となった。

(2) ワクチンの配送・管理

本市で使用するワクチンは、全て市内3か所のワクチン配送拠点から、予約枠に基づき集団接種会場や個別接種を実施する協力医療機関へ配送した。このことにより、各接種会場の供給数の把握や協力医療機関へのきめ細やかな配送など、効率的なワクチン使用に努めた。

また、ワクチン配送拠点にはマイナス90℃からマイナス60℃までの温度管理が可能な超低温冷凍庫を、集団接種会場には2℃から8℃までの厳密な温度管理が可能な薬用保冷庫を配置し、これらに保管温度の記録計を設置することでワクチンの品質管理上重要な温度の適正管理を徹底した。

【ワクチン配送フロー】



(3) 余剰ワクチンの取扱い

ファイザー社製ワクチンは、1バイアル当たり6～7人分のワクチンが調製可能であるが、調製したワクチンは保管することができないため、当日キャンセルや予約が埋まらないときに生じる余剰ワクチンの取扱いが課題であった。

その対策として、余剰ワクチンを集団接種会場の従事者やあらかじめリスト化した接種を希望する市職員及びキャンセル待ちを登録した方「ワクチンロスふせぎ隊」への接種を実施し、余剰ワクチンを効率的に活用できた。

ア 集団接種における対応

余剰ワクチンを生じさせないように、接種会場の接種予定人数等の状況を頻繁に把握し、調製するワクチンのバイアル数を綿密に管理した。やむを得ず生じた余剰ワクチンについては、当該接種会場の従事者や市職員へ接種した。

イ 個別接種における対応

協力医療機関で余剰ワクチンが発生した際は、協力医療機関の裁量で、クーポン券（接種券）を持つかかりつけ患者等へ接種することとしたが、当該協力医療機関において接種希望者が見つからない場合には、本市に相談いただき、接種希望者を調整した。

ウ ワクチンロスふせぎ隊

令和3年9月24日から同年11月11日まで、キャンセル待ちを希望する方を募集し、キャンセルが生じた場合は、登録者の中から、接種会場からの距離や年齢順などを考慮した上で連絡調整を行い接種した。

(ア) 登録状況（令和3年9月24日～11月11日）※開始当初からの延べ登録者数

(住所別)

住所	登録者数
緑区	323人
中央区	447人
南区	457人
合計	1,227人

(年代別)

年代	登録者数
80歳以上	18人
70歳代	28人
60歳代	29人
50歳代	140人
40歳代	190人
30歳代	203人
20歳代	223人
20歳未満	396人
合計	1,227人

(申込媒体別)

申込媒体	登録者数
電子申請	1,198人
ファクシミリ	13人
窓口・郵送	16人
合計	1,227人

(イ) 接種者数（令和3年9月27日～12月5日）

380人

【課題及び今後の対応等】

- 速やかに接種を推進するため、ワクチン供給量に応じた接種体制としたが、供給量の見通しが立たず、接種体制の構築に非常に苦慮したことから、あらゆる機会を通じて、国へ要望を行った。
- 使用するワクチンは、国から供給されるものを使用するが、国は3億2千万回分のワクチンの追加供給を受けられる契約を締結しており、十分な量のワクチンが供給される見込みであることから、使用するワクチンについては、国からの供給量や市民の各ワクチン接種率等を踏まえて総合的に判断していく。
- ワクチンロスふせぎ隊については、登録者へ連絡するもなかなか繋がらないケースや当日キャンセルのため接種時間に制約がある中での調整など、対応に非常に苦慮した。

11 接種推進のための取組

(1) 医療従事者等への接種

国の方針により、1・2回目接種については、国及び神奈川県により実施された。

(2) 高齢者への接種

令和3年4月30日に「新型コロナワクチンの高齢者向け接種の前倒しについて」（厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡）が発出され、令和3年7月末までに重症化リスクの高い高齢者への2回目接種を終えるよう市町村が作成する接種計画の前倒しが示されたのを受け、高齢者への接種を早急に推進するため、主に次に掲げる取組を行った。

ア 予約支援

ワクチン接種コールセンターでの予約が集中してしまい、ワクチン接種コールセンターに電話が繋がらない状態が続いたことから、Web予約を利用することが難しい高齢者向けに、次に掲げる予約支援の取組を行った。

(ア) 臨時窓口の設置

令和3年5月13日よりワクチン接種予約の受付を開始したが、問合せや苦情等でウェルネスさがみはらの各窓口市民が殺到した。そのため、ウェルネスさがみはらA館1階に臨時窓口を設け、ワクチン接種に関する質問や相談、予約方法等への対応を行った。

なお、高齢者への接種が概ね完了したこと、相談窓口への来庁者が減少したことなどの理由から、7月30日をもって臨時窓口での対応を終了した。

a 窓口対応実績

2, 214件（5月：859件 6月：944件 7月：411件）

(イ) Web予約支援

新型コロナウイルスワクチン未接種の高齢者に向けて、パソコン等を用いて会場でWeb予約の入力支援をシルバー人材センターへの委託により実施した。希望の予約が取れなかった場合には、申込票を預かり、再度予約代行支援を行った。

なお、市社会福祉協議会や相模原青年会議所も独自に予約支援に取り組んでいただいた。

a 実施期間

6月17日から7月21日までの平日25日間

b 受付時間

午前8時30分から午後5時まで（予約受付開始日）

午前9時から午後5時まで（予約受付開始日以外の日）

c 予約受付開始日

6月17日、24日、30日 7月7日、14日、21日

d 予約支援実績

実施会場	受付件数	予約実績（会場）	予約実績（預かり）
相模湖公民館	53	35	17
シティ・プラザはしもと	188	178	8
大野北公民館	210	169	31
南保健福祉センター	454	257	177
合計	905	639	233

※受付件数と実績合計の差は、取下げ等によるもの。

イ 高齢者優先集団接種会場の設置

令和3年6月30日からの64歳以下の予約受付開始に伴い、接種を終了していない高齢者の予約及び接種を確実に実施するため、ワクチン接種コールセンターへの電話予約のみで受け付ける75歳以上の高齢者優先集団接種会場（桜美林大学プラネット淵野辺キャンパス）を設けた。

ウ 集団接種会場無料送迎バスの運行

集団接種会場である国民生活センター及び津久井中央公民館まで、無料送迎バスを往復運行した。

(ア) 運行ルート

会場	発着場所	期間
国民生活センター 相模原事務所	相模大野立体駐車場 バスターミナル	令和3年7月5日～7月31日 (合計27日間) ※集団接種を実施する日に運行 ※土曜日以外は9本/日の運行 ※土曜日は5本/日の運行
津久井中央公民館	藤野総合事務所（途中停車地：相模湖総合事務所）	令和3年7月8日～7月31日 (合計9日間) ※集団接種を実施する木、土、日曜日に運行 ※木・日曜日は4～5本/日の運行 ※土曜日は3本/日の運行
	旧青根小学校（途中停車地：青野原出張所）	
	鳥屋出張所（途中停車地：串川出張所）	

(イ) 延べ乗車人数

会場	発着場所	延べ人数
国民生活センター	相模大野立体駐車場バスターミナル	1, 206人
津久井	藤野総合事務所（途中停車地：相模湖総合事務所）	6人
中央公民館	旧青根小学校（途中停車地：青野原出張所）	2人
	鳥屋出張所（途中停車地：串川出張所）	5人

【課題及び今後の対応等】

- 75歳以上の高齢者優先会場を設置したものの、対象者が少なかったため、状況に応じて対象年齢を引き下げて接種を進めた。
- 周知不足により、75歳以上の高齢者優先会場の予約が埋まらない状況が継続した。
- 無料送迎バスの運行に当たっては、バス発着場所、運行時間の調整に苦慮した。また、周知期間がなかったため、時刻表の配架などにより周知するとともに、相模大野の乗車場所が分かりにくいという声があったことを踏まえ、乗車案内の人員を配置した。
- 利用者が少なかった原因としては、接種時間や運行ルートに課題があったと考えられる。
- Web予約の入力支援や無料送迎バスの運行については、利用者からの声を踏まえると、もう少し早く実施すべきであった。

(3) 優先接種

国の方針による重症者リスクを踏まえた接種順位の上位に位置付けられる方や、本市独自のの方針として、新型コロナウイルスへの感染による影響が大きいと判断した方について優先接種を実施した。

ア 接種順位

国の方針	基礎疾患を有する方
	高齢者施設等の従事者
本市独自のの方針	保育士・教職員・児童クラブ職員等
	柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等
	妊婦とご家族
	受験生

イ 基礎疾患を有する方

国の方針により、高齢者の次の接種順位に位置付けられている64歳以下の基礎疾患を有する方を優先的に接種するため、申出を行うことで、予約受付の対象年齢となっていない場合でも予約可能とした。

(ア) 申出方法

- 市電子申請システム（市ホームページ）
- 窓口への持込み（新型コロナウイルスワクチン接種推進課、各区役所区政策課、各まちづくりセンター・出張所）
- 郵送（新型コロナウイルスワクチン接種推進課）
- ファクシミリ（ワクチン接種コールセンター）

(イ) 申出期間

令和3年6月24日から同年8月31日まで

※予約受付開始日：6月30日

(ウ) 接種実績（令和4年3月31日現在）

申出者数	接種者数		接種率（%）	
	1回目	2回目	1回目	2回目
29,034人	28,780人	28,705人	99.1	98.8

※推定対象者数（20歳から64歳） 58,893人

（国が示す算定方法（総人口の8.2%）により、算出したもの）

※総人口 令和3年4月1日現在の住民基本台帳の総人口（718,219人）

(エ) その他

a 申出から予約受付開始までの流れ

基礎疾患を有する方への速やかな接種に向けて、申出書による受付を完了した後、原則3日以内（土曜日、日曜日及び祝日を除く）には、申出者が接種の予約をすることができるよう対応を図った。

b 基礎疾患を有する方の確認方法

基礎疾患の確認は、本人の自己申告に基づき行った（診断書等の証明書は不要）。

接種時に「予診票」の質問事項欄に基礎疾患による接種である旨、記載することとした。

ウ 高齢者施設等の従事者

基礎疾患を有する方と同じく、高齢者の次の接種順位に位置付けられている「高齢者施設等の従事者」が優先的に接種を受けることができるよう、事前の申出を行うことで、予約受付の対象年齢となっていない場合でも予約可能とした。

(ア) 対象者

高齢者施設等の従事者でクーポン券（接種券）を持っている市民

(イ) 申出方法

相模原市電子申請システム（市ホームページ）

※電子申請システムによる申出の受付が完了後、原則3日以内（土曜日、日曜日及び祝日を除く）に、予約受付が行えるように対応を図った。

(ウ) 申出期間

令和3年7月3日から同年8月31日まで

※予約受付開始日：7月5日

(エ) 接種実績（令和3年10月31日現在）

申出者数	接種者数		接種率（%）	
	1回目	2回目	1回目	2回目
2,591人	2,542人	2,502人	98.1	96.6

エ 保育士・教職員・児童クラブ職員等

生徒・児童・乳幼児と接する保育士・教職員・児童クラブ職員等を市独自の優先接種の対象に位置付け、庁内関係各課と連携の上、集団接種会場で接種を実施した。

(ア) 対象者

職 種	対象者
保育士等	市内の保育所、認定こども園、幼稚園等の従事者 調理員等、保育士以外の従事者を含む。
教職員等	市立小・中学校の従事者 調理員等、教職員以外の従事者を含む。
児童クラブ職員等	児童クラブ職員（市・民間）、こどもセンターの子育て広場スタッフ

(イ) 申出方法

庁内関係各課の取りまとめによる。

職 種	関係課
保育士等	保育課
教職員等	教職員給与厚生課
児童クラブ職員等	こども・若者支援課

(ウ) 接種実績

職 種	希望者数	1 回目		2 回目	
		接種者数	接種率(%)	接種者数	接種率(%)
保育士等	4,045 人	4,045 人	100	4,043 人	99.9
教職員等	3,227 人	3,227 人	100	3,221 人	99.8
児童クラブ職員等	184 人	184 人	100	184 人	100

オ 柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等

患者と直に接する柔道整復師等を市独自の優先接種の対象に位置付け、事前の申出を行うことで、予約受付の対象年齢となっていない場合でも予約可能とした。

(ア) 対象者

市内の各施術所に勤務する柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師（これらの事務員（市外・市内在住は問わない）を含む。）。ただし、本市に届出がある施術所に限る。

(イ) 申出期間

令和3年8月5日から同年8月31日まで

※予約受付開始日：8月11日

(ウ) 申出方法

市ホームページから電子申請や新型コロナウイルスワクチン接種推進課にある申出書を同課に持参、郵送、又はファクシミリで提出

※申出の受付完了から、原則3日以内（土曜日、日曜日及び祝日を除く）に予約受付が可能

(エ) 申出件数（登録件数）

227件（電子申請：171件 郵送：4件 ファクシミリ：7件 持参：45件）

(オ) 接種実績（令和3年10月31日現在）

申出者数	接種者数（人）		接種率（%）	
	1 回目	2 回目	1 回目	2 回目
227人	216人	206人	95.2	90.7

カ 妊婦とその家族

令和3年8月23日に国から、特に妊娠後期に妊娠すると重症化しやすく早産するリスクも高まることから妊婦の接種に特段の配慮を求められたことを踏まえ、妊婦とその家族が安心して新たな生命を育めるよう、大規模接種会場2か所で優先予約を実施した。

なお、予約に当たっては、この時期の新規予約受付開始が毎週水曜日であったところ、妊婦等が優先的に予約できるように8月30日（月）から受付を開始した。

(ア) 対象者

妊婦及び妊婦の配偶者並びに同居の親族等

※ 配偶者は、事実上婚姻関係と同様の事情にある方を含む。

※ 里帰り出産の妊婦等も含む。

※ 妊婦が接種を希望しない場合においても、同居の親族等は接種可

(イ) 接種会場

- a グッディプレイス相模原3階
- b 小田急ホテルセンチュリー相模大野内8階

(ウ) 予約方法

ワクチン接種コールセンターへの電話予約

(エ) 予約受付開始日等

- a 予約受付開始日 8月30日
- b 接種期間(1回目) 9月4日から9月24日まで
(2回目) 9月25日から10月15日まで

(オ) 接種実績(令和3年10月31日現在)

職 種	予約者数	1回目		2回目	
		接種者数	接種率(%)	接種者数	接種率(%)
妊婦本人	797人	753人	94.4	701人	87.9
妊婦の配偶者	446人	437人	97.9	400人	89.6
同居の家族	86人	78人	90.6	78人	90.6
合 計	1,329人	1,268人	95.4	1,179人	88.7

キ 受験生

受験生が安心して入学試験に臨めるよう、優先予約を実施した。予約枠は、学校からの帰宅時間に合わせて設定した。

なお、予約に当たっては、予約しやすいよう学校の休業日である9月23日(木・祝)から受付開始とした。

(ア) 対象者

進学を目的に受験を予定している次に掲げる者

- a 高校3年生(平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方)
- b 中学3年生(平成18年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方)
- c 小学6年生(平成21年4月2日から平成21年10月11日までに生まれた方)

※小学6年生の生年月日については、ワクチン接種の対象年齢が満12歳以上であること。また、誕生日の前日に満年齢に達したとみなすこと。

※義務教育学校及び中高一貫校に在学されている方については、上記aからcまでの生年月日の方を対象とした。

※既卒者も対象とした。

(イ) 接種会場及び期間(令和3年)

接種会場	接種実施期間
グッディプレイス相模原3階 (中央区中央1-2-1)	【1回目接種】 9月25日から10月10日まで
小田急ホテルセンチュリー 相模大野内8階 (南区相模大野3-8-1)	【2回目接種】 10月16日から10月31日まで

(ウ) 予約受付開始日

令和3年9月23日

(エ) 予約方法

ワクチン接種コールセンターへの電話予約

(オ) 予約者数及び接種件数（令和3年10月31日現在）

対象者	予約者数	1回目		2回目	
		接種者数	接種率(%)	接種者数	接種率(%)
小学校6年生	30人	30人	100	(※)31人	103.3
中学校3年生	326人	326人	100	325人	99.6
高校3年生	244人	244人	100	(※)245人	100.4
その他	14人	14人	100	13人	92.8
合計	614人	614人	100	614人	100

※ 通常の予約により1回目接種を受けた方が、受験生枠で2回目接種を受けたため、1回目よりも接種者数が上回っている。

【課題及び今後の対応等】

- 高齢者の次に接種順位の高い方や、保育士等エッセンシャルワーカーへの接種を進めることも重要である。今後も、接種状況を踏まえ、重症化リスクの高い方やエッセンシャルワーカーの接種を推進する取組の実施の判断をする。

(4) 障害者を対象とした専用接種会場の設置

障害特性等により、多くの人が集まる集団接種会場では接種が難しい障害者を対象とした専用接種会場を設置し、接種を行った。

会場には、障害者への臨床経験を有する医師・看護師を配置するとともに、会場運営を市立障害者支援センターの指定管理者である市社会福祉事業団に委託したことで、安心して接種を受けていただける環境づくりに努めた。

ア 接種会場

市立障害者支援センター松が丘園3階（中央区松が丘1-23-1）

イ 対象者

次に掲げる方のうち、障害特性等により、既存の集団接種会場において接種が難しい12歳以上の方（市内在住者が対象）

(ア) 市内障害福祉サービス事業所の利用者のうち、事業所に通所している方

(イ) 上記以外の知的障害者（療育手帳所持者のうち、手帳の等級が「A1」又は「A2」の方）及び精神障害者（精神障害者保健福祉手帳所持者のうち、手帳の等級が「1級」の方）

※ 12歳から15歳までの方は、保護者の同伴が必要

ウ 予約方法

(ア) 市内障害福祉サービス事業所の利用者

障害福祉サービス事業所から、市立障害者支援センター松が丘園宛に、市ホームページ等に掲載する申込書をファクシミリで送付

(イ) 上記以外の方

ワクチン接種コールセンターへの電話予約

エ 予約受付開始日及び接種実施日（令和3年）

予約受付開始日	接種実施日
9月2日	【1回目接種】 9月8日、9月15日、9月22日 【2回目接種】 9月29日、10月6日、10月13日

オ 予約者及び接種件数（令和3年10月31日現在）

対象者	予約者数	1回目		2回目	
		接種者数	接種率（%）	接種者数	接種率（%）
障害福祉サービス事業所利用者	171人	169人	98.8	167人	97.7
療育手帳A1	45人	45人	100	45人	100
療育手帳A2	33人	33人	100	※35人	106
精神障害者保健福祉手帳1級	13人	13人	100	13人	100
合計	262人	260人	99.2	260人	99.2

※協力医療機関で1回目接種を受けた2名に対して、2回目接種を実施

【課題及び今後の対応等】

- 障害特性等により、多くの人が集まる集団接種会場では接種が難しい障害者もいることから、障害者の接種機会を確保するため、引き続き、関係団体と協議を行い、障害者専用接種会場を設置する。
- 市内1か所のみでの接種会場であったため、障害福祉サービス事業所から接種会場まで利用者を連れていくことが困難であるとの意見が寄せられたことから、会場の拡充が必要である。

(5) 予約無し接種

大規模接種会場の空き予約枠を活用し、当日、予約が無い方についても、接種を実施した。

ア 接種会場

(ア) グッディプレイス相模原3階

(イ) 小田急ホテルセンチュリー相模大野内8階

イ 実施期間

令和3年10月11日から22日まで

※ 当初は、10月31日までの予定としていたが、予約枠が定員に達したことから10月23日以降は終了とした。

なお、予約無し接種終了を知らずに来場された方については、実施期間によらず接種を実施した。

ウ 対象者

次に掲げる条件を全て満たす方とした。

(ア) 市内在住の12歳以上の方

ただし、12歳から15歳までは保護者の同伴が必要

(イ) ワクチン未接種かつ接種予約が済んでいない方

エ 接種者数

原則、接種日の各時間の空き予約枠数を上限とした。

オ 2回目の接種日時及び会場

2回目の接種については、1回目の接種日の3週間後の同時刻、同会場とした。

カ 接種実績（令和3年10月31日現在）

会場別	接種者数
グッティプレイス相模原3階	239人
小田急センチュリー相模大野内8階	116人
合計	355人

キ その他

予約無し接種の受付可能状況等については、市ホームページやワクチン接種コールセンターで周知を図った。

【課題及び今後の対応等】

- 接種率が頭打ちになっている状況において、接種の更なる推進を図る上で、予約の煩わしさを無くし、気軽に接種ができる環境をつくるのは、一定の効果があった。
- 来場数が不透明なことから、無駄のないワクチンの調製や会場での対応等課題もあるため、接種状況を踏まえながら、実施の有無について判断する。

(6) アナフィラキシーが危惧される接種希望者への接種

アナフィラキシーが危惧されるため協力医療機関で接種が困難な接種希望者が一定数見込まれることから、アレルギー反応や副反応が出る可能性があっても接種を希望する方の接種可否の判断及び特に注意が必要な方（接種要注意者）の接種を、（独）相模原病院において実施した。

ア 接種までの流れ

- (ア) 協力医療機関において接種することが困難、かつ、患者がアレルギー反応や副反応が出る可能性があっても接種を希望する方が対象
- (イ) 協力医療機関から（独）相模原病院に対し紹介可能か確認
- (ウ) 当該対象者が、（独）相模原病院の外来受診を予約し受診
- (エ) （独）相模原病院における接種可否の判断に基づき、後日（独）相模原病院又は協力医療機関でワクチンを接種

【アナフィラキシーが危惧される接種希望者への接種フロー】



【課題及び今後の対応等】

- アレルギー疾患の患者等が接種を希望した際、アナフィラキシーが危惧されるために接種の可否判断が困難なため予診のみとなってしまう、複数の協力医療機関でも接種が困難と判断されたケースもあったことから、アレルギー疾患の患者等が接種できる体制を構築することは重要である。
- 引き続き、アナフィラキシーが危惧される患者の接種体制を確保するとともに、5歳から11歳までの小児接種においても同様の接種体制を確保する。

IV 3回目接種への取組

1・2回目接種における接種状況や接種推進の取組、課題を踏まえ、3回目接種を行った。

1 主な対象者

対象者は、厚生労働大臣の指示に基づく次に掲げる年齢区分のうち、接種日時点で、本市の住民基本台帳に記載されている方とされた。

また、接種日に住民基本台帳に記載されていない方や、やむを得ない事情があると認める方についても、居住の実態がある場合は、接種の対象者とされた。

なお、本市に所在する医療機関等に従事する医療従事者等については、3回目接種の接種日時点で、本市の住民基本台帳に記載されていない方であっても、対象者とされた。

【厚生労働大臣の指示に基づく年齢区分】

年月日	対象者
令和3年12月17日	18歳以上の方
令和4年 3月25日	12歳以上の方

2 対象者数

年齢区分	総務省公表「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口」を使用
12歳以上	652,528人
18歳以上	614,960人
高齢者（65歳以上）	186,651人

【課題及び今後の対応等】

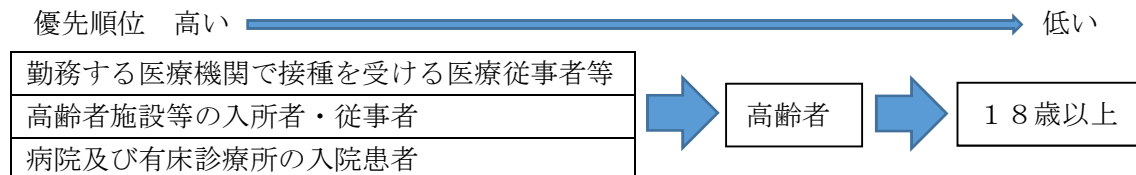
- 1・2回目接種と同様に、国の動向を注視し、厚生労働大臣指示の変更が見込まれる場合は、その変更を視野に入れた接種体制の構築や準備を早急に進める。

3 接種順位等

厚生労働大臣の指示に基づく3回目の接種時期が、2回目接種から原則8か月経過した後とされたことから、当初、優先接種は行わないとしていた。

しかし、オミクロン株による感染拡大により、国の前倒し接種の方針と本市の接種体制を踏まえ、次に掲げる方について、順次、接種時期を前倒して実施し、その後、全世代の接種時期を2回目接種から6か月経過した後に前倒して実施した。

(1) 前倒しの優先順位



【課題及び今後の対応等】

- 国の急な方針転換により、急遽3回目の前倒し接種への対応が求められ、非常に苦慮しつつもクーポン券（接種券）の早期発送や大規模接種会場の運営など、できる限りの努力を行った。
- 引き続き、国の動向を注視するとともに、これまでの経験を踏まえ、優先接種について必要に応じ決定する。

4 実費の徴収

1・2回目接種と同様に、予防接種法第6条第1項の規定による臨時の予防接種とみなして実施され、実費負担の徴収は認められていないため無料とした。

5 接種体制

1・2回目接種と同様に、個別接種、集団接種及び訪問接種により、希望する全ての対象者に、安全・安心かつ確実に接種を実施できる体制とし、ワクチンの供給量や接種率を踏まえ、その都度、接種体制の見直しを行った。

(1) 個別接種

1・2回目接種と同様にかかりつけ医や身近な医療機関での接種を受けられるよう、多くの協力医療機関を確保するとともに、各地域への協力医療機関の配置バランスを考慮した体制とした。

個別接種の円滑な実施・推進のため、1・2回目の取組を継続し、主に次に掲げる取組を引き続き行った。

ア 医療機関へのアンケートに基づき、協力医療機関の接種能力に応じた接種体制とした。

イ 市が一括して接種予約の受付を行うことにより、協力医療機関に必要なワクチン供給数を把握するとともに、協力医療機関の個別事情に応じたきめ細かなワクチン配送を行い、協力医療機関における適正な在庫管理を行った。

ウ 市が一括して予約管理・相談対応を行うことにより協力医療機関の予約事務や問合せ対応等の負担軽減を図った。

エ 予約枠とは別のワクチンを協力医療機関へ供給することにより、当該協力医療機関入院患者やかかりつけ患者の接種機会を確保した。

オ ワクチンの個別接種実績に応じて「相模原市新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業支援金」を交付し、より多くの協力医療機関の確保を図った。

【協力医療機関数（最大）】（令和4年3月31日現在）

区分	緑区	中央区	南区	総数
3回目接種	57	72	85	214

【個別接種実績】（令和4年3月31日現在）

120,993人

【課題及び今後の対応等】

- かかりつけ医や身近な医療機関での接種機会を確保するため、今後も個別接種の接種体制を確保する必要があり、引き続き多くの協力医療機関の協力が不可欠である。
- 今後も医療関係団体との協議を重ね、引き続き、予約の一括管理や支援金の交付等の取組を通じて協力医療機関の確保に努める。

(2) 集団接種

1・2回目接種と同様に効率的に多くの方が接種を受けられるよう、大規模な接種体制を構築するとともに、高齢者や働く世代など接種対象者の特性に応じた利便性や地域的なバランスを考慮した接種体制とし、1・2回目接種の課題を踏まえ、集団接種の更なる円滑な実施・推進のため、主に次に掲げる取組を行った。

ア より効率的な運営のため、会場運営・医療従事者の確保も含めた業務委託に変更した。

イ 会場運営等の委託化により、会場に配置した市の動員職員を減員した。

ウ 感染防止の観点から、市の動員職員に対する運営に関する説明会を、令和4年2月より集合研修から動画による説明方式に変更した。

エ 高齢者の1・2回目接種のピークとなった令和3年7月までに2回目接種を終えた高齢者に対し事前にアンケートを送付し、希望者には、市があらかじめ、接種日時と会場を指定することで予約を不要とする「日時・会場指定方式」により接種を実施した。

オ 会場の確保は、引き続き公共施設をはじめ、商業施設やホテル、私立大学等も含めて検討・借用を行った。イトーヨーカドー古淵店は、引き続き無償で会場を提供いただいた。

カ 引き続き、外国人や聴覚障害者への配慮として、13言語の通訳者及び手話通訳者とビデオ通話が可能なタブレットを配置するとともに、働き世代、若い世代及び子育て世代への接種を見据え、交通の利便性の高い会場で、夜間帯を含む時間帯における接種や授乳、おむつ替え等が可能な「チャイルドコーナー」の設置に向けた準備を行った。

【集団接種会場数（最大）】

区 分	緑 区	中央区	南 区	総 数	1日最大
3回目接種	6	3	4	13	9（3月）

【集団接種実績】（令和4年3月31日現在）

164, 121人

【課題及び今後の対応等】

- 3回目接種の集団接種会場については、市域全体のバランスのほか、広さ、空調、交通便利性等様々な条件を満たした上で、一定期間連続して使うことができる会場を確保していたが、3回目接種の前倒しという国の急な方針転換を受けて、新たな会場の確保に苦慮した。
- 1・2回目接種の課題を踏まえ、集団接種会場運営委託を見直したことにより、必要な人員の確保や会場運営について市の負担が軽減された。
- 効率的に多くの方が接種を受けられる機会を確保するため、今後も、集団接種による接種体制を確保する必要があると、会場医療従事者の確保や接種対象者の特性に応じた利便性と地域的なバランスを考慮した会場の適時適切な確保が必要である。
- 引き続き、医療関係団体との協議を重ねるとともに、今後のワクチン接種の動向を見越して医療従事者や会場の確保を進める。

（3）訪問接種

1・2回目接種と同様に接種会場への移動が困難な高齢者等施設の入所者や在宅療養者の接種機会を確保するため、施設の嘱託医や協力医療機関等が、施設や在宅先に訪問して接種を実施する体制とした。

訪問接種の円滑な実施・推進のため、1・2回目の取組を継続し、主に次に掲げる取組を継続した。

ア 高齢者等施設のクラスターの発生を未然に防止する観点から、施設従事者にも接種を実施した。

イ 訪問接種を実施するかかりつけ医がない在宅療養者については、市が、訪問接種に協力する意向のある協力医療機関と調整の上、接種を実施した。

ウ 高齢者等施設の入所者のうち、接種券が届いていない入所者も同時期に接種できるよう、市が施設と調整の上、接種券を施設へ発送した。

エ 矯正施設の被収容者については、市職員が施設に訪問し、接種を実施した。

オ ワクチンの訪問接種実績に応じた「相模原市新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業支援金」を協力医療機関に対して交付し、接種体制の確保を図った。

【訪問接種実施施設数】（令和4年3月31日現在）

区 分	施設数	協力医療機関数
高齢者施設	267	81
障害者施設	10	9

【高齢者施設接種実績】（令和4年3月31日現在）

区 分	人 数	接種者数	接種率（%）
		3回目	3回目
入所者数	10,181人	7,772人	76.3
従事者数	8,976人	6,895人	76.8

【課題及び今後の対応等】

○訪問接種を希望する施設や在宅療養者への接種機会確保のため、引き続き、訪問接種を実施する協力医療機関の確保に努める。

6 接種の勧奨

3回目接種においては、当初、接種時期が2回目接種から原則8か月経過後とされたことから、接種可能となる時期に応じ、発送時期を決定した。

ただし、その後、国から接種間隔を最短で6か月経過後まで短縮することが示されたため、クーポン券（接種券）についても順次、発送を早めて対応した。

また、外国人や視覚障害者への送付に当たり、1・2回目接種と同様の配慮を行った。

(1) クーポン券（接種券）等発送時期

2回目接種時期	発送日	対象者数
令和3年 4月30日まで	令和3年 11月18日	0.4万人
令和3年 5月31日まで	12月13日	1.5万人
令和3年 7月31日まで ※「日時・会場指定方式」希望者に決定通知と同時発送	令和4年 1月14日	8.7万人
	1月21日	
	1月25日	
	1月27日	
令和3年6月12日まで	令和4年 1月14日	0.4万人
令和3年6月26日まで	1月21日	1.6万人
令和3年 8月1日まで	(65歳以上) 1月26日	5.5万人
	1月28日	
	(18～64歳) 2月 2日	3.3万人
令和3年 8月19日まで	2月 7日	5.1万人
令和3年 9月19日まで	2月14日	7.6万人
	2月15日	
令和3年 9月26日まで	2月18日	2.0万人
令和3年10月2日まで	2月25日	4.6万人
	3月 4日	
令和3年10月 9日まで	3月11日	3.3万人
令和3年10月16日まで	3月18日	1.9万人
	3月25日	
令和3年10月23日まで	3月25日	1.6万人
合 計		47.5万人

※令和3年10月24日以降に2回目接種を終えた方へは、令和4年4月以降順次送付

(2) クーポン券（接種券）再発行

クーポン券（接種券）の紛失、破損、不着等により、対象者からの依頼に基づき再発行した。
再発行数 約1,000件

(3) クーポン券（接種券）の随時発送

対象年齢ごとの一斉発送とは別に、早期に接種券が必要な場合や、一斉発送の対象とならない方に対して、随時、クーポン券（接種券）を送付した。

ア 高齢者等施設への発送

高齢者等施設におけるクラスターの発生を未然に防止する観点から、接種体制が整い次第速やかに接種を進められるように、入所者及び従事者のクーポン券（接種券）を施設へ送付した。

発送数 約7,800件

イ 2回目の接種記録が確認できない方への発送

海外や転入前市区町村で2回目を接種した場合等、2回目接種記録が本市で確認できない方は、本人の申請に基づきクーポン券（接種券）を送付した。

発送数 約7,200人

ウ 1・2回目接種を米軍基地内で接種した方への発送

1・2回目接種を基地内で受け、接種記録カードの写しを防衛事務所に提出した方へ、防衛省から本市へ提供された接種記録に基づきクーポン券（接種券）を送付した。

発送数 282人

エ 住民登録の無い市内居住者への発行

短期滞在の外国人や、その他何らかの事情により住民登録を有しない市内居住者について、本人からの申請に基づき、クーポン券を随時発行した。

【課題及び今後の対応等】

- 3回目接種においても、当初の接種開始時期や優先接種の対象者が、国の動向により急きょ変更となり、その都度、対応に迫られた。
- 1・2回目の経験を踏まえ、印刷事業者と工程を調整し、恒常的に約2週間で印刷から発送まで完了する体制を整えたとともに、大規模な随時発行も印刷事業者による対応体制を構築し、クーポン券の迅速な送付と事務負担の軽減を可能とすることができた。
- 転入者へのクーポン券（接種券）の発送については、転入前のワクチン接種歴の有無等の確認を要することから、本人からの申請に基づく発行が必要であったことから、その周知について全庁を挙げて対応した。
- 引き続き、国の動向を注視し、接種対象者が接種可能となる時期に応じたクーポン券発送に努める。また、接種間隔の短縮に合わせ、国が予告なくワクチン説明書を改定することがあったため、小まめに確認が必要であることを留意する必要がある。
- 当初、国から示されたクーポン券様式には、1・2回目接種済証として、接種会場欄が含まれていたが、DV被害者等への配慮の点から好ましくなく、記載すべきか判断に苦慮した。最終的には、接種済証としての機能よりDV被害者等への配慮を優先し、接種会場欄を削除することを決定した。（なお、その後の省令改正により接種会場の記載は正式に不要となった。）

7 予約受付

1・2回目接種と同様に専用Webサイト及びワクチン接種コールセンターで予約受付を行うとともに、1・2回目接種における課題を踏まえ、予約受付の更なる円滑な実施・推進のため、次に掲げる新たな取組を行った。

(1) 予約受付専用Webサイトの開設・予約システムの運用

ア 予約支援

シルバー人材センター等への委託により、Web予約支援会場を4会場から9会場に拡充して実施した。

イ 「日時・会場指定方式」の実施

希望者には、市があらかじめ、接種日時と会場を指定することで予約を不要とする「日時・会場指定方式」により接種を実施した。

ウ 新規予約開放日程の変更

新規予約受付開始の日程を水曜日の午前8時30分から土曜日の午前8時30分へ変更した。

(2) ワクチン接種コールセンターでの予約受付

新たに、3つの電話番号を増設し、特定の電話番号に入電が集中すると、電話がつながりにくくなる状況の改善を図った。

【課題及び今後の対応等】

- 予約支援をはじめ、「日時・会場指定方式」の実施や新規予約開放日の日程変更、電話番号増設により、予約受付に係る状況は大幅に改善され、市民からの苦情もほとんど受けなくなることがなくなった。
- 今後も、相談・問合せ状況により、ワクチン接種コールセンターの体制の見直しを行っていく。

【Web予約及びワクチン接種コールセンター（CC）予約受付件数】

予約数		割合（％）	
Web	CC	Web	CC
164,037	31,758	83.8	16.2

8 広報・情報発信

より正確で分かりやすい情報を適時・適切に提供するため、1・2回目接種と同様の方法により情報提供に努めた。

【課題及び今後の対応等】

- 3回目接種の状況を踏まえ、接種率の低い若い世代への更なる接種推進に向けた情報発信が必要である。
- 引き続き、市ホームページや広報さがみはら、市公式SNS、さがみはらメールマガジンを活用するとともに、ターゲットとなる世代に向けた情報発信の手法について見直しを進める。

9 相談・問合せ対応

1・2回目接種と同様に、ワクチン接種コールセンターにて対応するとともに、相談・問合せの対応に協力いただけるよう、民生委員、地域包括支援センターや市自治会連合会等へワクチン接種に関する情報提供を行った。

10 ワクチン管理等

(1) 使用するワクチンの種類について

3回目接種では、1・2回目接種と異なるワクチンを接種する交互接種が認められ、国から供給されたワクチンは、ファイザー社製ワクチン及び武田/モデルナ社製ワクチンであった。

武田/モデルナ社製ワクチンは、1バイアル当たり15～20人分のワクチンが調製可能であり、ファイザー社製ワクチンと同様に、調製したワクチンは保管することができないため、余剰ワクチンの廃棄を最大限防ぐには、大規模な接種会場において使用する必要があったことから、集団接種会場を基本として使用することとし、ファイザー社製ワクチンは、個別・訪問接種を基本として使用した。

(2) ワクチンの配送・管理

1・2回目接種と同様に、ワクチンは全て本市のワクチン配送拠点から、予約枠に基づき集団接種会場や協力医療機関に配送した。

(3) 余剰ワクチンの取扱いについて

3回目接種については、接種対象者が2回目接種後6か月経過した方とあらかじめ決まっており、その全員が接種できる体制を整えており、予約困難な状況になかったことからキャンセル待ち等の接種希望者リスト等の作成は実施しないこととした。

また、1・2回目接種の経験から、添付文書に記載のある1バイアル当たりの調製可能回数分より多くのワクチン調製を行うとともに、各接種会場のワクチン調製状況を把握し現場の状況に応じたワクチン調製を適宜行うことで余剰ワクチンが生じないように最大限努めた。

【課題及び今後の対応等】

- これまでの接種状況から、武田/モデルナ社製ワクチンよりもファイザー社製ワクチンを希望する方が多い傾向にある。一方、ファイザー社製ワクチンに比べて武田/モデルナ社製ワクチンが多く供給される見込みである。
- これまでに供給されたワクチンを効率的に使用するとともに、ワクチンの在庫や使用状況を適格に把握し、真に必要な数のワクチン供給を受けることによりワクチンの廃棄防止に努める。

11 接種推進のための取組

(1) 医療従事者等への接種

国の方針により、1・2回目接種については、国及び神奈川県により実施されたが、3回目接種については、市町村により実施するとされた。

本市における3回目接種は、自らが従事する医療機関における接種を基本とし、他の協力医療機関で接種を希望する方や、歯科医師、調剤薬局に従事する薬剤師等については、個別接種又は集団接種にて接種を実施した。

また、新型コロナウイルス感染症患者に接する業務等に携わる保健衛生部職員や保健衛生部以外の医師職・保健師職で接種を希望する方の接種を実施した。

【医療従事者等の3回目接種実績】（令和4年3月31日現在）

区分	接種者数
医療従事者	31,481人
新型コロナウイルス感染症患者に接する業務等に携わる市職員	820人
うち消防局職員	190人
うち保健衛生部職員及び全ての医師職・保健師職	630人

(2) 高齢者への接種

1・2回目接種の課題を踏まえ、重症化リスクの高い高齢者への接種を円滑に実施するため、次に掲げる取組を行った。

ア 予約支援

会場数を1・2回目接種の4会場から9会場に増設して実施した。

(ア) 実施期間

令和4年1月22日から同年3月27日までの毎週土、日曜日

(イ) 予約支援実績

予約支援の実施会場	受付件数	予約実績(会場)	予約実績(預かり)	その他
相模湖公民館	95	65	18	12
津久井中央公民館	210	155	27	28
シティ・プラザはしもと	289	205	12	72
あじさい会館1階(*)	366	286	30	50
大野北公民館(*)	198	163	4	31
田名公民館	194	134	40	20
大野台公民館(*)	136	108	5	23
南保健福祉センター(*)	415	337	4	74
相武台公民館	103	81	0	22
合計	2,006	1,534	140	332

※その他は、相談のみや予約可能時期が未到達、集団接種指定希望調査で既に予約済などの人数

※実施会場のうち(*)については、各会場の代替会場での実績を含む。

イ 「日時・会場指定方式」の実施

1・2回目接種において、高齢者の予約負担が課題であったことから、3回目接種においては、高齢者の1・2回目接種のピークとなった令和3年7月までに2回目接種を終えた高齢者に対し事前にアンケートを送付し、希望者には、市があらかじめ、接種日時と会場を指定することで予約を不要とする「日時・会場指定方式」により接種を実施した。

(ア) 対象者数

項目	対象者数
調査票送付者(令和3年8月1日までに2回目接種を終えた65歳以上の方)	160,286人
「日時・会場指定方式」希望者(調査票の返信があり、指定決定通知を送付した方)	87,154人 (希望率:54.3%)

(イ) 実施方法等

- a 市から希望調査票を対象者全員に郵送
- b 「日時・会場指定方式」の希望者は、調査票を市へ返信
- c 会場については、原則、希望者の住所から最寄りの会場を指定して通知。ただし、市民からの申出により配慮が特段必要なケースに限り、個別に対応
- d 調査票の返信があった者には日時・会場を記載した決定通知書(ハガキ)を郵送
- e 通知後、日時・会場の変更は、ワクチン接種コールセンターにおいて受付。会場変更については、指定方式を予約の担保としないため、指定予約をキャンセルした後に再度予約をとることとした。

(ウ) スケジュール

項目	令和3年6月までに2回目接種を終えた者(約4万人)	令和3年7月に2回目接種を終えた者(約12万人)
調査票の発送開始	令和3年11月17日	令和3年12月10日
調査票の回収〆切※	令和3年12月6日	令和3年12月27日
指定決定通知発送開始	令和4年1月14日	令和4年1月21日
接種期間	令和4年2月1日～10日	令和4年2月11日～3月20日
ワクチンメーカー	ファイザー社	武田/モデルナ社
接種対象者数	19,461人	67,693人

※調査票発送後、「オミクロン株」による感染拡大を受け、国から3回目接種の前倒しの方針が示されたことを踏まえ、集団接種を前倒して実施することとしたため、調査票の回収期限を令和4年1月11日まで延長し、延長分は、決定通知を同年2月4日に発送した。

(エ) 「日時・会場指定方式」での接種会場：11会場

緑区(4会場)	藤野芸術の家
	申川地域センター
	相模原北メディカルセンター急病診療所
	ソレイユさがみ
中央区(3会場)	グッディプレイス相模原
	産業会館
	桜美林大学プラネット淵野辺キャンパス
南区(4会場)	イトーヨーカドー古淵店
	小田急ホテルセンチュリー相模大野内8階
	相模原ギオンアリーナ(総合体育館小体育室)
	新磯ふれあいセンター

【課題及び今後の対応等】

- 交互接種への不安感から、武田/モデルナ社製ワクチンを使用する「日時・会場指定方式」を希望する方の見込みが立てづらかったが、約半数の高齢者に希望いただいた。
- 重症化リスクの高い高齢者の速やかな接種を促進することが極めて重要であることから、高齢者に配慮した取組が必要である。
- 今後も、予約支援や「日時・会場指定方式」の導入等、高齢者へ配慮した取組を行っていく。

(3) 優先接種

3回目接種においては、接種時期が2回目接種から6か月経過した時期とされていることから、優先接種は原則、実施しない方向であった。

しかし、オミクロン株が若い世代へ感染が拡大していることを踏まえ、保育園や学校等におけるクラスターの発生を防ぐため、保育士・教職員・児童クラブ職員等の集団接種予約を取りまとめて行い、当該職種の接種推進を図った。

ア 対象者

職 種	対象者
保育士等	市内の保育所、認定こども園、幼稚園等の従事者 調理員等、保育士以外の従事者を含む。
教職員等	市立小・中学校の従事者 調理員等、教職員以外の従事者を含む。
児童クラブ職員等	児童クラブ職員(市・民間)、こどもセンターの子育て広場スタッフ

イ 申出方法

職 種	関係課
保育士等	保育課、児童相談所、陽光園
教職員等	教職員給与厚生課
児童クラブ職員等	こども・若者支援課

ウ 接種実績

職 種	希望者数	3回目	
		接種者数	接種率 (%)
保育士等	2, 7 8 6人	2, 7 8 6人	1 0 0
教職員等	1, 3 6 6人	7 1 7人	5 2. 5
児童クラブ職員等	3 3 0人	1 9 3人	5 8. 5

【課題及び今後の対応等】

- 3回目接種においては優先接種を行っていないが、その都度、接種状況を踏まえ、重症化リスクの高い方やエッセンシャルワーカーの接種を推進する取組の実施の判断をする。

(4) 障害者を対象とした接種会場の設置

1・2回目接種の実施を踏まえ、3回目接種においても障害特性等により、多くの人が集まる集団接種会場では接種が難しい障害者を対象とした専用の接種会場について、配置バランスを考慮しながら拡充し、接種を行うように検討を行った。

【課題及び今後の対応等】

- 障害特性等により、多くの人が集まる集団接種会場では接種が難しい障害者もいることから、障害者の接種機会を確保するため、3回目接種においても、引き続き、関係団体と協議を行い、障害者専用の接種会場を設置する。

(5) 当日予約接種

接種希望者の利便性の向上を図るため、集団接種会場の空き予約枠を活用した当日予約による接種を実施した。

ア 接種会場

各集団接種会場

イ 実施期間

令和4年3月11日から

ウ 接種実績（令和4年3月31日現在）

616人

【課題及び今後の対応等】

- 3回目接種の更なる加速化を図る上で、希望者が即日に接種ができる環境をつくるのは、一定の効果があった。
- 引き続き、当日予約接種を継続していく。

(6) アナフィラキシーが危惧される接種希望者への接種

1・2回目接種と同様に（独）相模原病院において実施する体制とした。

【課題及び今後の対応等】

- アレルギー疾患の患者等が接種できる体制を構築することは重要であることから、引き続き、アナフィラキシーが危惧される患者の接種体制を確保する。

V 小児接種への取組

1 主な対象者

対象者は、厚生労働大臣の指示に基づく次に掲げる年齢区分のうち、接種日時時点で、本市の住民基本台帳に記載されている方とされた。

また、接種日に住民基本台帳に記載されていない方や、やむを得ない事情があると認める方についても、居住の実態がある場合は、接種の対象者とされた。

なお、1回目を小児用ワクチンで接種した方は、2回目接種時の年齢にかかわらず小児接種として実施した。

【厚生労働大臣の指示に基づく年齢区分】

年月日	対象者
令和4年2月21日	5～11歳の方

2 対象者数

年齢区分	総務省公表「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口」を使用
5～11歳	41,066人

【課題及び今後の対応等】

- 1・2回目接種と同様に、国の動向を注視し、厚生労働大臣指示の変更が見込まれる場合は、その変更を視野に入れた接種体制の構築や準備を早急に進める。

3 実費の徴収

1・2回目接種と同様に、予防接種法第6条第1項の規定による臨時の予防接種とみなして実施され、実費負担の徴収は認められていないため無料とした。

4 接種体制

小児接種であることを踏まえ、個別接種を基本として、接種状況に応じて集団接種の検討を行い、希望する対象者に、安全・安心に接種を実施できる体制を構築した。

(1) 個別接種

1・2回目接種と同様にかかりつけ医や身近な医療機関で接種を受けられるよう、多くの協力医療機関を確保するとともに、各地域への協力医療機関の配置バランスを考慮した体制とした。

個別接種の円滑な実施・推進のため、次に掲げる主な取組を行った。

ア 医療機関へのアンケートに基づき、協力医療機関の接種能力に応じた接種体制とした。

イ 市が一括して予約受付を行うことにより、協力医療機関の予約事務の軽減を図るとともに各協力医療機関に必要なワクチン供給数を把握し、協力医療機関の個別事情に応じたきめ細かなワクチン配送を行うことで協力医療機関における適正な在庫管理を行った。

ウ 市が一括して相談対応を行うことにより協力医療機関の負担軽減を図った。

エ 予約枠とは別のワクチンを協力医療機関へ供給することにより、かかりつけ患者の接種機会を確保した。

オ 「相模原市新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業支援金」を拡充し、接種実績に応じた支援金に加えて小児接種実績に応じた支援金を給付し、より多くの協力医療機関の確保を図った。

【協力医療機関数（最大）】（令和4年2月20日現在）

区分	緑区	中央区	南区	総数
小児接種	11	24	24	59

【個別接種実績】（令和4年3月31日現在）

区分	1回目	2回目
小児	2,864人	149人

【課題及び今後の対応等】

- 大人への接種より丁寧な対応が求められる小児接種においては、かかりつけ医や身近な小児科等の協力医療機関での接種機会を確保する必要があるが、接種単価が他の定期接種よりも低いなど協力医療機関の負担感が大きい。
- 今後も医療関係団体との協議を重ね、引き続き、予約の一括管理や支援金の交付等の取組を通じて協力医療機関を確保に努めるとともに、小児への接種単価の見直しについて、国に要望していく。

(2) 集団接種

集団接種については、当初の小児接種の予約状況を踏まえ、接種機会の拡充を図るため小児専用会場において接種する体制として予約受付を開始（接種開始は令和4年度）した。

また、協力医療機関において接種が難しい障害児についても、専用会場を設けて接種する体制として予約受付を開始（接種開始は令和4年度）した。

ア 小児接種を踏まえ、小児科医等を会場に配置した。

イ 障害児専用会場には、障害児の臨床経験がある医師・看護師を配置した。

【集団接種会場】

区分	会場
小児専用会場	グッドイプレイス相模原4階
障害児専用会場	障害者支援センター松が丘園 緑区合同庁舎4階

【課題及び今後の対応等】

- 小児接種開始当初から間もなく、予約が埋まってしまったことから、希望者の接種機会確保のため、一定の期間、小児専用の集団接種体制を整えた。
- 障害児については、個別接種において接種が難しいケースもあることから、一定の期間、障害児専用の集団接種体制を整えた。
- 小児の集団接種体制については、接種状況に応じて、縮小も含めた検討を行っていく。

5 接種の勧奨

小児接種においては、予防接種法に基づく努力義務規定から除外されているものの、予防接種法に基づく接種勧奨をする必要があることから、接種対象全ての方にクーポン券（接種券）等を発送することとした。

当初は、予約が可能な方へ発送し、以降、満5歳に到達する方には、予約が可能となる時期に合わせて順次発送することとした。

(1) クーポン券（接種券）等発送時期

2回目接種時期	発送日	対象者数
平成22年3月29日から 平成29年4月3日生まれの方	令和4年2月28日	4万人

※平成29年4月4日以降に生まれた方については、予約が可能となる時期に合わせて順次発送することとした。

【課題及び今後の対応等】

- 小児接種は努力義務規定から除外されているものの、接種勧奨の対象であり、希望者の接種機会を確保するため、全ての対象者にクーポン券を送付するとともに、被接種者や保護者が接種の判断を行いやすいよう、ワクチンの説明書等を同封した。
- クーポン券（接種券）の送付により、接種が強制されていると誤解のないよう、丁寧な説明が求められる。
- 引き続き、接種希望者の機会確保のため、接種対象年齢を迎える方に対し、予約可能となる時期に応じたクーポン券（接種券）発送を行う。

6 予約受付

12歳以上の1・2回目接種と同様に専用Webサイト及びワクチン接種コールセンターで予約受付を行った。

7 広報・情報発信

12歳以上の1・2回目接種と同様の方法により正確で分かりやすい情報提供に努めた。

【課題及び今後の対応等】

- 小児接種については、努力義務規定から除外されていることから、接種推進に向けた積極的な周知については検討が必要である。
- 今後は、国の動向を注視し、必要に応じて広報を検討していく。

8 相談・問合せ対応

1・2回目接種と同様に、ワクチン接種コールセンターにて対応した。

9 ワクチン管理等

(1) 使用するワクチンの種類について

国から供給された5～11歳用ファイザー社製ワクチンを使用した。

(2) ワクチンの配送・管理

1・2回目接種と同様に、ワクチンは全て本市のワクチン配送拠点から、予約枠に基づき集団接種会場や協力医療機関に配送した。

(3) 余剰ワクチンの取扱いについて

小児接種においては、予防接種法の努力義務が適用されておらず、国の資料によると接種に慎重な保護者が一定数おり、接種予約の動向が不透明であることから、キャンセル待ち等の対応は行わず、効率的なワクチン管理等により余剰ワクチンが生じないように努めた。

【課題及び今後の対応等】

- 小児接種については、予防接種法の努力義務の対象外となっていることから、接種に慎重となることや体調の変化による当日キャンセルの増加が予想される。
- ワクチンを効率的に使用するとともに、ワクチンの在庫や使用状況を適格に把握し、真に必要な数のワクチン供給を受けることによりワクチンの廃棄防止に努める。

10 アナフィラキシーが危惧される接種希望者への接種

12歳以上の1・2回目接種と同様に（独）相模原病院において実施する体制とした。

【課題及び今後の対応等】

- 小児接種においても、アレルギー疾患の患者等が接種できる体制の構築は重要である。
- 引き続き、アナフィラキシーが危惧される5歳から11歳までの小児接種においても同様の接種体制を確保する。

VI 資料編

1 ワクチン接種状況

(1) 令和3年7月31日時点

【1・2回目接種状況】

年齢区分	接種対象者数	1回目接種者数 (世代別接種割合)		2回目接種者数 (世代別接種割合)	
12歳以上	652,528人	244,880人	(37.5%)	180,948人	(27.7%)
12～19歳	50,280人	830人	(1.6%)	116人	(0.2%)
20～29歳	78,286人	8,026人	(10.2%)	3,118人	(3.9%)
30～39歳	82,623人	8,767人	(10.6%)	3,334人	(4.0%)
40～49歳	111,725人	14,768人	(13.2%)	5,427人	(4.8%)
50～59歳	104,177人	24,946人	(23.9%)	7,245人	(6.9%)
60～64歳	38,786人	26,087人	(67.2%)	10,902人	(28.1%)
65歳以上	186,651人	161,044人	(86.2%)	150,632人	(80.7%)
その他 (年齢不詳・死亡者)		412人		174人	

(2) 令和3年11月30日時点

【1・2回目接種状況】

年齢区分	接種対象者数	1回目接種者数 (世代別接種割合)		2回目接種者数 (世代別接種割合)	
12歳以上	652,528人	555,586人	(85.1%)	548,681人	(84.0%)
12～19歳	50,280人	38,902人	(77.3%)	37,502人	(74.5%)
20～29歳	78,286人	59,125人	(75.5%)	57,580人	(73.5%)
30～39歳	82,623人	63,916人	(77.3%)	62,780人	(75.9%)
40～49歳	111,725人	90,624人	(81.1%)	89,665人	(80.2%)
50～59歳	104,177人	92,980人	(89.2%)	92,335人	(88.6%)
60～64歳	38,786人	35,044人	(90.3%)	34,860人	(89.8%)
65歳以上	186,651人	173,020人	(92.6%)	172,330人	(92.3%)
その他 (年齢不詳・死亡者)		1,975人		1,629人	

(3) 令和4年3月31日時点

【1・2回目接種状況】

年齢区分	接種対象者数	1回目接種者数 (世代別接種割合)		2回目接種者数 (世代別接種割合)	
12歳以上	652,528人	576,415人	(88.3%)	572,198人	(87.6%)
12～19歳	50,280人	40,082人	(79.7%)	39,237人	(78.0%)
20～29歳	78,286人	63,798人	(81.4%)	62,930人	(80.3%)
30～39歳	82,623人	67,231人	(81.3%)	66,599人	(80.6%)
40～49歳	111,725人	92,405人	(82.7%)	91,871人	(82.2%)
50～59歳	104,177人	96,263人	(92.4%)	95,918人	(92.0%)
60～64歳	38,786人	35,975人	(92.7%)	35,872人	(92.4%)
65歳以上	186,651人	176,281人	(94.4%)	175,756人	(94.1%)
その他 (年齢不詳・死亡者)		4,380人		4,015人	

< 1・2回目接種内訳 >

接種区分	1回目接種者数 (接種割合)		2回目接種者数 (世代別接種割合)	
	市内	456,407人	(79.2%)	452,571人
市外	48,049人	(8.3%)	47,778人	(8.3%)
国の大規模接種・職域接種	71,959人	(12.5%)	71,849人	(12.6%)

【3回目接種状況】

年齢区分	接種対象者数	接種者数	接種割合
12歳以上	652,528人	319,100人	48.9%
12～19歳	50,280人	1,484人	2.9%
20～29歳	78,286人	16,091人	20.5%
30～39歳	82,623人	17,569人	21.2%
40～49歳	111,725人	34,841人	31.1%
50～59歳	104,177人	60,446人	58.0%
60～64歳	38,786人	28,543人	73.5%
65歳以上	186,651人	159,905人	85.6%
その他(年齢不詳・死亡者)		221人	

< 3回目接種内訳 >

接種区分	1回目接種者数	(接種割合)
市内	285,113人	89.3%
市外	18,054人	5.7%
国の大規模接種・職域接種	15,933人	5.0%

【小児接種状況】

年齢区分	接種対象者数	1回目接種者数 (世代別接種割合)		2回目接種者数 (世代別接種割合)	
		5～11歳	41,066人	2,874人	(6.9%)

2 国内承認ワクチン一覧（令和4年3月31日時点）

メーカー	ファイザー (12歳以上用)	ファイザー (5～11歳用)	武田/モデルナ	アストラゼネカ
商品名	コミナティ筋注	コミナティ筋注5～11歳用	スパイクボックス筋注	バキスゼブリア筋注
種類	mRNAワクチン	mRNAワクチン	mRNAワクチン	遺伝子組換えサルアデノウイルスベクターワクチン
1,2回目の接種間隔	21日間隔	21日間隔	28日間隔	4～12週間間隔 (8～12週間間隔が最大効果)
3回目の接種間隔	2回目から6か月以上	—	2回目から6か月以上	3回目接種使用不可
保管温度 保管期間	-75℃±15℃：9か月 -20℃±5℃：14日 2～8℃：1か月	-75℃±15℃：9か月 2～8℃：10週間	-20℃±5℃：9か月 2～8℃：1か月	2～8℃：6か月 (凍結させない)
接種量	0.3mL (1・2・3回目共通)	0.2mL(1・2回目のみ) ※有効成分は12歳以上用の1/3	0.5mL(1・2回目) 0.25mL(3回目)	0.5mL(1・2回目) (3回目接種は使用不可)
バイアル毎の 接種回数	6回	10回	15～20回/バイアル (1・2回目は10回)	10回分/バイアル
最小流通単位 (1箱の数)	195バイアル (1,170回接種分)	10バイアル (100回接種分)	10バイアル (150～200回接種分)	10バイアル (100回接種分)
希釈	要	要	不要	不要
バイアル開封 後の保存条件	室温で2時間以内に希釈 希釈後6時間以内に使用	室温で24時間以内に接種 希釈後12時間以内に使用	2～25℃で24時間以内 一度針を刺入したもの は2～25℃で12時間以内	2～8℃保存で48時間以内 一度針を刺入したものは室 温保存で6時間以内
対象者	1・2回目は12歳以上 3回目は18歳以上	5～11歳	1・2回目は12歳以上 3回目は18歳以上	◆40歳以上で当該ワクチン を希望する次に該当する者 ・18歳以上でファイザー 社製及び武田/モデルナ 社製ワクチンにアレルギー がある者 ・海外で当該ワクチンを 1回目接種済の者
有効性	初回接種：約95%	初回接種：約94%	初回接種：約94%	初回接種：約70%
副反応 (2回目接種後)	疼痛：78.3% 疲労：59.4% 頭痛：54.0% 筋肉痛：39.3% 発熱：16.4%	疼痛：84.3% 疲労：51.7% 頭痛：38.2% 筋肉痛：17.5%	疼痛：88.3% 疲労：65.4% 頭痛：58.8% 筋肉痛：58.1% 発熱：15.6%	疼痛：54.7% 疲労：51.6% 頭痛：51.1% 筋肉痛：43.5% 発熱：33.5%

3 ワクチン供給量

(1) 1・2回目接種（ファイザー社）

クール	配送期間	配分量 (箱)	回数換算	人数換算	備考
1	4/5～4/11	1	975	487	1 バイアル当たり 5 回換算
2	4/12～4/18	2	1,950	975	1 バイアル当たり 5 回換算
3	4/19～4/25	1	975	487	1 バイアル当たり 5 回換算
4	4/26～5/9	25	24,375	12,187	1 バイアル当たり 5 回換算
5	5/10～5/23	74	86,580	43,290	1 バイアル当たり 6 回換算
6	5/24～6/6	51	59,670	29,835	1 バイアル当たり 6 回換算
7	6/7～6/20	44	51,480	25,740	1 バイアル当たり 6 回換算
8	6/21～7/4	122	142,740	71,370	1 バイアル当たり 6 回換算
9	7/5～7/18	43	50,310	25,155	1 バイアル当たり 6 回換算
10	7/19～8/1	42	49,140	24,570	1 バイアル当たり 6 回換算
11	8/2～8/15	52	60,840	30,420	1 バイアル当たり 6 回換算
12	8/16～8/29	96	112,320	56,160	1 バイアル当たり 6 回換算
13	8/30～9/12	59	69,030	34,515	1 バイアル当たり 6 回換算
14	9/13～9/26	52	60,840	30,420	1 バイアル当たり 6 回換算
15	9/27～10/10	86	100,620	50,310	1 バイアル当たり 6 回換算
15-2	10/6～10/10	21+64v	24,954	12,477	1 バイアル当たり 6 回換算
16-3	10/25～10/31	7	8,190	4,095	モデルナの副反応に伴う追加分
合計		778+64v	904,989	452,493	

※ 1箱当たり196V（バイアル）

※ 1人当たり2回接種

<融通を受けたワクチン量>

他自治体の医療機関から余剰ワクチンの融通を受けたもの

NO	融通期間	融通量 (箱)	回数換算	人数換算	備考
1	10/22～12/18	11+123v	13,608	6,804	

(2) 3回目接種（ファイザー社及び武田/モデルナ社）

ア ファイザー社

クール	配送期間	配分量 (箱)	回数換算	人数換算
Ph3-1	11/15～11/28	15+24V	17,694	17,694
Ph3-2	12/13～12/26	58	67,860	67,860
Ph3-3	2/14～2/27	42+165V	50,130	50,130
Ph3-4	2/28～3/6	17	19,890	19,890
Ph3-5	3/14～3/20	31+90V	36,810	36,810
Ph3-6	3/21～3/27	28	32,760	32,760
合 計		192+84V	225,144	225,144

※ 1箱当たり196V（バイアル）、1バイアル当たり6回換算

※ 1人当たり1回接種

イ 武田/モデルナ社

クール	配送期間	配分量 (箱)	回数換算	人数換算
TM3-1	1/24～1/30	620	93,000	93,000
TM3-3	2/21～2/26	253	37,950	37,950
TM3-4	3/7～3/13	252	37,800	37,800
TM3-5	3/14～3/20	200	30,000	30,000
合 計		1,325	198,750	198,750

※ 1箱当たり10V（バイアル）、1バイアル当たり15回換算

※ 1人当たり1回接種

<融通を受けたワクチン量>

綾瀬市から有効期限の短いワクチンを受け入れたもの

クール	融通期間	配分量 (箱)	回数換算	人数換算
1	3/3	700v	10,500	10,500

(3) 小児接種（ファイザー社）

NO	配送期間	融通量 (箱)	回数換算	人数換算
1	2/21～3/6	50	5,000	2,500
2	3/7～3/20	111	11,100	5,550
合 計		161	16,100	8,050

※ 1箱当たり10V（バイアル）、1バイアル当たり10回換算

※ 1人当たり2回接種

4 個別接種協力医療機関一覧

(1) 12歳以上接種

No	医療機関	区	所在地
1	二本松医院	緑区	相原 5-1-26
2	相原病院	緑区	相原 5-12-5
3	相模原市国民健康保険青根診療所	緑区	青根 1837-1
4	相模原市立青野原診療所	緑区	青野原 2015-2
5	晃友内科整形外科	緑区	大島 1585-5
6	晃友脳神経外科眼科病院	緑区	大島 1605-1
7	相和病院	緑区	大島 1752
8	内科小児科山本医院	緑区	大島 3263-1
9	よしむらクリニック	緑区	大島 866-3
10	みずじゅんクリニック	緑区	大山町 1-22
11	相模原市立藤野診療所	緑区	小淵 1656-1
12	晃友上九沢クリニック	緑区	上九沢 4
13	城山すずきクリニック	緑区	川尻 1424-1
14	広瀬病院	緑区	久保沢 2-3-16
15	佐野川クリニック	緑区	佐野川 3440-5
16	下九沢内科クリニック	緑区	下九沢 1381-1
17	ひらお耳鼻咽喉科	緑区	下九沢 1912-1
18	相模原市立千木良診療所	緑区	千木良 852-8
19	りつのクリニック	緑区	鳥屋 1162-1
20	いざなぎ診療所	緑区	長竹 1189-4
21	相模原赤十字病院	緑区	中野 256
22	千島クリニック	緑区	西橋本 4-8-41
23	内科クリニックこばやし	緑区	西橋本 5-1-1 ラ・フロール
24	すなおしこどもクリニック	緑区	西橋本 5-1-1 ラ・フロール
25	浮田医院	緑区	二本松 1-6-2
26	真島医院	緑区	二本松 4-24-32-2
27	矢田内科小児科医院	緑区	橋本 2-3-6
28	山内メディカルクリニック	緑区	橋本 2-11-12
29	よこ田こどもクリニック	緑区	橋本 3-11-2 小池ビル 1F
30	しなだ呼吸器循環器クリニック	緑区	橋本 3-14-1
31	岡部クリニック	緑区	橋本 3-15-4
32	橋本クリニック	緑区	橋本 3-21-5
33	西脇医院	緑区	橋本 4-5-12
34	橋本医院	緑区	橋本 5-13-2
35	橋本つつじ糖尿病内科	緑区	橋本 5-6-19
36	橋本タワー耳鼻咽喉科	緑区	橋本 6-1-14
37	鈴木内科・循環器科	緑区	橋本 6-2-2
38	りつの内視鏡クリニック	緑区	橋本 6-12-7
39	はまくぼクリニック	緑区	橋本 6-20-1
40	矢島医院	緑区	橋本 6-32-10

No	医療機関	区	所在地
41	つばさクリニック橋本	緑区	橋本 6-38-5
42	橋本みなみ内科本院	緑区	橋本 7-5-1
43	小俣医院	緑区	橋本 8-3-37
44	相模原協同病院	緑区	橋本台 4-3-1
45	城山内科呼吸器科クリニック	緑区	原宿 4-2-70
46	じゅんじゅん内科	緑区	原宿 5-23-27
47	小田内科クリニック	緑区	原宿南 1-9-1
48	にしきこレディースクリニック	緑区	原宿南 2-39-7
49	にしきこどもクリニック	緑区	原宿南 2-42-1
50	矢吹整形外科	緑区	原宿南 2-48-18
51	りつの医院	緑区	東橋本 2-19-9
52	相模原市国民健康保険日連診療所	緑区	日連 1037-1
53	ふじの温泉病院	緑区	牧野 8147-2
54	森田病院	緑区	三ケ木 627
55	にしもと脳神経外科クリニック	緑区	向原 4-2-3
56	梶原医院	緑区	与瀬 1091
57	原田医院	緑区	与瀬本町 21-3
58	相模原市国民健康保険内郷診療所	緑区	若柳 1207
59	青葉ふたまたクリニック	中央区	青葉 3-24-1
60	総合相模更生病院	中央区	小山 3429
61	久保寺整形外科	中央区	鹿沼台 1-15-9
62	きたむら淵野辺クリニック	中央区	鹿沼台 2-10-15
63	もろほし整形外科クリニック	中央区	鹿沼台 2-10-16
64	尾形内科・循環器科	中央区	鹿沼台 2-11-5
65	かぬまだいけやきクリニック	中央区	鹿沼台 2-18-6
66	あべクリニック	中央区	鹿沼台 2-18-20
67	かんの耳鼻咽喉科	中央区	鹿沼台 2-21-12
68	たてのクリニック	中央区	上溝 4-14-6
69	中村病院	中央区	上溝 6-18-39
70	関医院	中央区	上溝 6-20-15
71	まつざわクリニック	中央区	上溝 2179-4
72	上溝内科クリニック	中央区	上溝 3175-1
73	かみみぞ中央診療所	中央区	上溝 3926-10
74	ふちのべ内科クリニック	中央区	共和 1-3-40
75	つちはし内科クリニック	中央区	共和 1-6-30
76	おち耳鼻咽喉科	中央区	相模原 1-1-19
77	相模原ステーションクリニック	中央区	相模原 1-1-19
78	大場内科クリニック	中央区	相模原 1-2-6
79	相模原東クリニック	中央区	相模原 2-1-5 2F
80	かながわ循環器内科	中央区	相模原 3-6-6 1F
81	さがみはら佐とうクリニック	中央区	相模原 3-6-6 2F
82	藤野こどもクリニック	中央区	相模原 3-6-6 4F

No	医療機関	区	所在地
83	さがみこどもアレルギークリニック	中央区	相模原 3-9-1
84	にいの整形外科	中央区	相模原 3-12-9
85	山田クリニック	中央区	相模原 3-12-9
86	さがみ仁和会病院	中央区	相模原 4-11-4
87	高井内科クリニック	中央区	相模原 5-7-20
88	西門クリニック	中央区	相模原 6-18-13
89	相模原クリニック	中央区	相模原 7-5-5
90	かなもり内科	中央区	相模原 8-1-1
91	さがみリハビリテーション病院	中央区	下九沢 54-2
92	めぐみクリニック	中央区	下九沢 945-1
93	西村クリニック	中央区	すすきの町 36-17
94	清新キッズクリニック	中央区	清新 6-1-20
95	田名整形外科クリニック	中央区	田名 1953
96	小野内科医院	中央区	田名 3198-3
97	羽田内科クリニック	中央区	田名 4434-4
98	宮田医院	中央区	田名 5450-3
99	うめざわクリニック	中央区	田名塩田 2-16-33
100	田名病院	中央区	田名塩田 3-14-36
101	しながわ小児クリニック	中央区	中央 4-3-24
102	相模原記念クリニック	中央区	中央 4-12-3
103	とね皮膚科クリニック	中央区	中央 6-5-16
104	千代田耳鼻咽喉科クリニック	中央区	千代田 1-4-3
105	ちはるハートクリニック	中央区	千代田 3-2-18
106	千代田クリニック	中央区	千代田 4-4-10
107	やまうち医院	中央区	千代田 6-1-18
108	斉藤医院	中央区	東淵野辺 1-13-11
109	ひぐち内科・消化器	中央区	東淵野辺 5-8-9
110	松崎医院	中央区	光が丘 3-7-6
111	大塚内科医院	中央区	氷川町 13-1
112	山川内科クリニック	中央区	富士見 5-14-12
113	相模原中央病院	中央区	富士見 6-4-20
114	佐藤内科クリニック	中央区	淵野辺 1-1-12
115	半沢クリニック	中央区	淵野辺 1-10-13
116	淵野辺総合病院	中央区	淵野辺 3-2-8
117	原田クリニック	中央区	淵野辺 3-11-17
118	かつはた整形外科クリニック	中央区	淵野辺本町 2-16-2-101
119	星が丘クリニック	中央区	星が丘 4-2-60
120	角中クリニック	中央区	緑が丘 1-21-14
121	林クリニック	中央区	緑が丘 2-28-3
122	あさばクリニック	中央区	南橋本 1-5-19
123	南橋本駅前耳鼻咽喉科	中央区	南橋本 1-12-14
124	林内科クリニック	中央区	南橋本 1-12-14

No	医療機関	区	所在地
125	サザン小児科クリニック	中央区	南橋本 1-17-17 サザンスクエア内
126	永井こども医院	中央区	矢部 2-30-3
127	青山内科医院	中央区	矢部 3-16-14
128	上溝つつじ糖尿病内科	中央区	陽光台 2-1-3
129	陽光台小林こどもクリニック	中央区	陽光台 3-18-12
130	箕岡医院	中央区	横山 3-10-5
131	竹吉内科クリニック	中央区	横山 3-27-3
132	てるて産科クリニック	中央区	横山台 1-4-1
133	横山台メディカルクリニック	中央区	横山台 2-5-1-3F
134	A O I 湘北病院	中央区	横山台 2-18-41
135	竹村クリニック	南区	旭町 23-13
136	麻溝台内科・消化器クリニック	南区	麻溝台 4-10-14
137	平石こどもクリニック	南区	麻溝台 4-10-14
138	中野医院	南区	麻溝台 5-17-10
139	小児科・内科 緒方医院	南区	新磯野 1-43-16
140	丘整形外科病院	南区	新磯野 2-7-10
141	荘加医院	南区	新磯野 3-32-9
142	グリーンパーク内科クリニック	南区	新磯野 4-5-6-2
143	介護老人保健施設 のどか	南区	新磯野 5-36-1
144	磯部クリニック	南区	磯部 941
145	うのもり内科クリニック	南区	鵜野森 1-16-15
146	細田クリニック	南区	鵜野森 1-29-8
147	大野台クリニック	南区	大野台 6-19-12 2F
148	相模原南病院	南区	大野台 7-10-7
149	豊田内科クリニック	南区	大野台 7-29-5
150	佃医院	南区	上鶴間 5-4-12
151	くぬぎ台クリニック	南区	上鶴間 7-2-12
152	東林間かねしろ内科クリニック	南区	上鶴間 7-6-2
153	東林間駅前ほりえクリニック	南区	上鶴間 7-6-4
154	東芝林間病院	南区	上鶴間 7-9-1
155	やぐちメディカルクリニック	南区	上鶴間本町 1-38-30
156	大山小児科	南区	上鶴間本町 2-10-11
157	本田医院	南区	上鶴間本町 2-10-15
158	さいとう内科医院	南区	上鶴間本町 4-48-3
159	菅産婦人科医院	南区	上鶴間本町 5-4-16
160	上鶴間ファミリークリニック	南区	上鶴間本町 8-44-20
161	河路内科クリニック	南区	古淵 1-6-10
162	こぶち小児科	南区	古淵 2-3-7 T&T 第2ビル
163	古淵アットホームクリニック	南区	古淵 2-3-7 T&T 第2ビル 105
164	いつもジェネラルクリニック	南区	古淵 2-16-15
165	阪クリニック	南区	古淵 2-17-3
166	ムカエ内科	南区	古淵 3-12-3

No	医療機関	区	所在地
167	宮崎クリニック	南区	古淵 3-18-13
168	新津谷クリニック	南区	古淵 3-26-17
169	阿部内科クリニック	南区	相模大野 3-3-1
170	相模大野こどもクリニック	南区	相模大野 3-3-1
171	平井クリニック	南区	相模大野 3-11-5
172	相模大野整形・形成外科	南区	相模大野 3-11-5
173	大木皮ふ科クリニック	南区	相模大野 3-11-9
174	おおくさ泌尿器・内科クリニック	南区	相模大野 3-13-13
175	相模大野内科・腎クリニック	南区	相模大野 3-13-15
176	やまぎしクリニック相模大野	南区	相模大野 3-14-20
177	まはろクリニック	南区	相模大野 3-15-20
178	相模原町田血管外科クリニック	南区	相模大野 3-15-22
179	なすの整形外科クリニック	南区	相模大野 4-5-5
180	谷口台医院	南区	相模大野 5-4-14
181	あまのクリニック眼科内科	南区	相模大野 5-18-2
182	松谷こども&内科クリニック	南区	相模大野 5-27-8
183	清水医院	南区	相模大野 5-29-16
184	山崎こどもクリニック	南区	相模大野 6-2-1
185	さがみ生協病院	南区	相模大野 6-2-11
186	正木クリニック相模大野	南区	相模大野 6-15-18
187	相模大野南口あおクリニック	南区	相模大野 7-6-8 1階
188	わたせ耳鼻咽喉科	南区	相模大野 7-6-13
189	木村医院	南区	相模大野 7-12-9
190	パークスクエアクリニック	南区	相模大野 7-35-1
191	のんのキッズクリニック	南区	相模大野 8-5-9 PEACH FORT 1F
192	ミオ医院	南区	相模台 2-16-21
193	中沢内科医院	南区	相模台 4-14-18
194	北村ファミリークリニック	南区	相模台 7-36-23
195	志村クリニック	南区	下溝 673-1
196	馬嶋医院	南区	下溝 722-1
197	加來クリニック	南区	下溝 756-6
198	新戸診療所	南区	新戸 1717
199	滝島医院	南区	相南 1-17-27
200	相南キッズクリニック	南区	相南 1-22-6 北野医療センター 2F
201	田辺整形外科	南区	相南 4-17-11
202	さがみ循環器クリニック	南区	相南 4-21-15
203	井村クリニック	南区	相南 4-24-33
204	まつの会診療室	南区	相武台 1-24-14
205	原当麻クリニック	南区	当麻 1117-7
206	西大沼皮フ科クリニック	南区	西大沼 4-8-29
207	みはら医院	南区	西大沼 4-8-29
208	東大沼内科クリニック	南区	東大沼 1-12-43

No	医療機関	区	所在地
209	奥平医院	南区	東林間 3-8-11
210	角張医院	南区	東林間 3-16-14
211	央優会レディースクリニック	南区	東林間 4-9-1
212	泉家メディカルクリニック	南区	東林間 4-9-6
213	ひがしりんかんたけのこ耳鼻咽喉科	南区	東林間 5-1-1 2F
214	かめやま内科医院	南区	東林間 5-1-8
215	東林間整形外科	南区	東林間 5-2-9
216	もくお皮フ科・泌尿器科クリニック	南区	東林間 5-6-4
217	やまもとクリニック	南区	東林間 5-13-8
218	林間こどもクリニック	南区	東林間 7-1-1
219	窪田医院	南区	文京 2-19-17
220	みその生活支援クリニック	南区	御園 4-15-10
221	博愛医院	南区	南台 3-12-15
222	おださが小児アレルギー科	南区	南台 5-11-19 ぺアナド・オダサガ 304
223	フォレストクリニック オダサガ内科	南区	南台 5-11-19
224	南台医院	南区	南台 5-12-30
225	武井小児科医院	南区	南台 5-15-7
226	油井クリニック	南区	豊町 16-5
227	黒河内病院	南区	豊町 17-36
228	田原メディカルクリニック	南区	若松 3-48-17
229	佐藤医院	南区	若松 4-17-18

(2) 小児（5歳から11歳まで）接種

No	医療機関	区	所在地
1	二本松医院	緑区	相原 5-1-26
2	相模原市立千木良診療所	緑区	千木良 852-8
3	すなおしこどもクリニック	緑区	西橋本 5-1-1 ラ・フォル
4	よこ田こどもクリニック	緑区	橋本 3-11-2
5	西脇医院	緑区	橋本 4-5-12
6	矢島医院	緑区	橋本 6-32-10
7	相模原協同病院	緑区	橋本台 4-3-1
8	にしきこどもクリニック	緑区	原宿南 2-42-1
9	りつの医院	緑区	東橋本 2-19-9
10	相模原市国民健康保険日連診療所	緑区	日連 1037-1
11	梶原医院	緑区	与瀬 1091
12	おぐち・こどもクリニック	中央区	鹿沼台 1-7-7
13	かんの耳鼻咽喉科	中央区	鹿沼台 2-21-12
14	たてのクリニック	中央区	上溝 4-14-6
15	まつざわクリニック	中央区	上溝 2179-4
16	せきね小児科クリニック	中央区	上溝 3175-1
17	かみみぞ中央診療所	中央区	上溝 3926-10
18	おち耳鼻咽喉科	中央区	相模原 1-1-19
19	藤野こどもクリニック予防接種・健診室	中央区	相模原 3-6-6
20	さがみこどもアレルギークリニック	中央区	相模原 3-9-1
21	山田クリニック	中央区	相模原 3-12-9
22	西門クリニック	中央区	相模原 6-18-13
23	清新キッズクリニック	中央区	清新 6-1-20
24	小野内科医院	中央区	田名 3198-3
25	宮田医院	中央区	田名 5450-3
26	しながわ小児クリニック	中央区	中央 4-3-24
27	半沢クリニック	中央区	淵野辺 1-10-13
28	淵野辺総合病院	中央区	淵野辺 3-2-8
29	ふちのベファミリークリニック	中央区	淵野辺本町 2-5-19
30	林内科クリニック	中央区	南橋本 1-12-14
31	サザン小児科クリニック	中央区	南橋本 1-17-17
32	永井こども医院	中央区	矢部 2-30-3
33	陽光台小林こどもクリニック	中央区	陽光台 3-18-12
34	箕岡医院	中央区	横山 3-10-5
35	相模原みらいキッズクリニック	中央区	横山 3-16-3
36	平石こどもクリニック	南区	麻溝台 4-10-14
37	小児科・内科 緒方医院	南区	新磯野 1-43-16
38	磯部クリニック	南区	磯部 941
39	佃医院	南区	上鶴間 5-4-12
40	大山小児科	南区	上鶴間本町 2-10-11
41	菅産婦人科医院	南区	上鶴間本町 5-4-16

No	医療機関	区	所在地
42	上鶴間ファミリークリニック	南区	上鶴間本町 8-44-20
43	古淵アットホームクリニック	南区	古淵 2-3-7
44	こぶち小児科	南区	古淵 2-3-7
45	相模大野こどもクリニック	南区	相模大野 3-3-1
46	やまぎしクリニック相模大野	南区	相模大野 3-14-20
47	谷口台医院	南区	相模大野 5-4-14
48	松谷こども&内科クリニック	南区	相模大野 5-27-8
49	山崎こどもクリニック	南区	相模大野 6-2-1
50	木村医院	南区	相模大野 7-12-9
51	北村ファミリークリニック	南区	相模台 7-36-23
52	馬嶋医院	南区	下溝 722-1
53	新戸診療所	南区	新戸 1717
54	滝島医院	南区	相南 1-17-27
55	相南キッズクリニック	南区	相南 1-22-6
56	角張医院	南区	東林間 3-16-14
57	林間こどもクリニック	南区	東林間 7-1-1
58	おださが小児アレルギー科	南区	南台 5-11-19
59	武井小児科医院	南区	南台 5-15-7

5 集団接種会場一覧

区	会場名	開設期間	開場曜日	開場時間	最大接種 可能数/日	備考
緑区	桂北小学校	令和3年5月22-23日、6月12-13日	土・日	土 14:00-17:30 日 9:30-17:30	土180 日360	
	藤野小学校	令和3年6月5-6日、6月26-27日	土・日	土 14:00-17:30 日 9:30-17:30	土180 日360	
	藤野南小学校	令和3年5月29-30日、6月19-20日	土・日	土 14:00-17:30 日 9:30-17:30	土180 日360	
	藤野芸術の家	令和4年2月3-4日、2月25-27日	木・金・土・日	10:15-18:00	360	
	津久井中央公民館	令和3年5月16日-7月31日	木・土・日	9:00-18:00 土 14:00-19:00	420 土270	6月末まで土曜日以外9:30-17:30、土曜日14:00-17:30
	津久井生涯学習センター	令和3年8月1日-11月20日	土・日	土 14:00-19:00 日 9:00-18:00	420 土270	
		令和3年8月5日、12日	木	9:00-18:00	420	
		令和4年3月19日-31日	火-日	10:15-18:00	360	
	串川地域センター	令和4年2月1日-3月14日	月-日 (不規則)	10:15-18:00	250	
	城山公民館	令和4年3月26日-31日	火・水・木・土・日	10:15-18:00	360	
	旧相模原協同病院	令和3年6月21日-8月1日	毎日	9:00-18:00	690 土840	
	橋本公民館	令和3年5月22日-9月30日	木	8/12まで 9:00-18:00 9/9から 15:00-20:30 (夜間)	420 夜間は300	6月末まで9:30-17:30、8/19-9/2は休止
		令和3年9月10日-24日	金	15:00-20:30 (夜間)	300	
		令和3年5月22日-9月30日	土・日	土 14:00-19:00 日 9:00-18:00	土270 日420	6月末まで日曜日9:30-17:30、土曜日14:00-17:30
	ソレイユさがみ	令和3年10月7日、14日	木	15:00-20:30 (夜間)	300	
		令和3年10月1日-11月19日	金	15:00-20:30 (夜間)	300	11/5は休止
		令和3年10月1日-令和4年1月30日	土・日	土 14:00-19:00 日 9:00-18:00	土270 日420	
		令和4年2月3日-3月30日	毎日 (2/10、18、28除く)	9:00-18:00 土 14:00-19:00	420 土270	
	相模原北メディカルセンター	令和3年5月16日-6月20日	木・土・日	9:00-17:30 土 14:00-17:30	360 土180	
		令和3年6月21日-9月19日	月-日 (不規則)	9:00-18:00 土 14:00-19:00	420 土270	6月末まで土曜日以外9:30-17:30、土曜日14:00-17:30
令和3年9月25日-令和4年1月30日		土・日	土 14:00-19:00 日 9:00-18:00	土270 日420		
令和4年2月3日-3月31日		毎日	9:00-18:00 土 14:00-19:00	420 土270		

区	会場名	開設期間	開場曜日	開場時間	最大接種 可能数/日	備考
中央区	国民生活センター	令和3年5月16日-6月20日	木・土・日	9:00-17:30 土14:00-17:30	720 土360	
		令和3年6月21日-8月1日	毎日	9:00-18:00 土14:00-19:00	840 土540	6月末まで土曜日以外9:30-17:30、土曜日14:00-17:30
		令和3年8月5日、12日	木	9:00-18:00	840	
		令和3年8月7日-12月12日	土・日	土 14:00-19:00 日 9:00-18:00	土540 日840	
	市職員会館体育室	令和3年6月12日-8月15日	土・日	土 14:00-19:00 日 9:00-18:00	土810 日1260	7/31、8/1、8/7-8は休止
	桜美林大学 プラネット淵野辺キャンパス	令和3年6月21日-8月1日	毎日 (一部除く)	9:00-18:00	300	7/18、7/25は休止
		令和3年9月4日-10月15日	木・金・土・日	木・金 15:00-20:30(夜間) 土 14:00-19:00(土) 日 9:00-18:00	木・金300 土270 日420	
		令和4年3月2日-30日	毎日	9:00-18:00	420	
	市立松が丘園	令和3年9月8日-10月13日	水	14:00-17:30	100	
	産業会館	令和4年2月22日~3月4日、 3月15~23日	毎日	10:15-18:00	360	
	グッディプレイス (旧アイワールド)	令和3年6月21日-8月1日	毎日	9:00-18:00	2,100	
		令和3年9月4日-11月7日				
		令和4年2月3日-3月31日			1,680	2/10、3/15-16、3/21-23は休止

区	会場名	開設期間	開場曜日	開場時間	最大接種 可能数/日	備考
南区	イトーヨーカドー古淵店	令和3年5月16日～6月20日	木・土・日	9:00～17:30 土 14:00～17:30	360 土180	
		令和3年6月21日～8月1日	毎日	9:00～18:00 土 14:00～19:00	420 土270	6月末まで土曜日以外9:30～17:30、土曜日14:00～17:30
		令和3年8月5日、12日	木	9:00～18:00	420	
		令和3年8月7日～令和4年1月30日	土・日	土 14:00～19:00 日 9:00～18:00	土270 日420	
		令和3年10月22日～11月19日	金	15:00～20:30（夜間）	300	
		令和4年2月3日～3月13日	毎日	9:00～18:00 土 14:00～19:00	420 土270	
		令和4年3月17日～3月31日	木・金・土・日	9:00～18:00 土 14:00～19:00	420 土270	
	市民健康文化センター	令和3年7月18日～8月16日	日・月	9:30～18:30	420	8/1-2は休止
	南保健福祉センター	令和3年5月16日～9月19日	土・日	9:00～18:00 土 14:00～19:00	420 土270	6月末まで土曜日以外9:30～17:30、土曜日14:00～17:30
	相模女子大学マーガレットホール	令和3年6月27日～7月25日	日	9:00～18:00	420	7/11は休止
	相模女子大学茜館	令和3年6月26日～7月25日	土・日	9:00～18:00	420	7/10-11は休止
	相模原南メディカルセンター	令和3年6月12日～8月15日	土・日	土 14:00～19:00 日 9:00～18:00	土270 日420	7/31、8/1、8/7-8/8は休止
	相模原ギオンアリーナ	令和4年3月2日～11日	毎日	10:15～18:00	360	
		令和4年3月16日～31日	水・木・金・土・日	10:15～18:00	360	
	小田急ホテル センチュリー相模大野	令和3年9月4日～26日	木・金・土・日	木・金 15:00～20:30（夜間） 土 14:00～19:00（土） 日 9:00～18:00	木・金800 土1,080 日1,440	
		令和3年9月27日～11月7日	毎日			
		令和3年11月13日～21日	土・日	土 4:00～18:30 10:15～17:30	土1,080 1,440	
令和4年2月3日～3月13日		毎日	10:15～18:00 土 14:00～18:30	1,080 土810	2/15は休止	
令和4年3月14日～3月31日		月・木・金・土・日	10:15～18:00 土 14:00～18:30	1,080 土810		
新磯ふれあいセンター	令和4年3月5日～27日	土・日	土 14:00～19:00 10:15～18:00	土250 300		

6 予約件数等

(1) 1・2回目接種（※CC：ワクチン接種コールセンター）

No.	予約受付日	会場	対象期間	予約数		対象年齢
				ネット	CC	
1	R3/5/13(木)	集団	令和3年5月16日～6月6日	10,025	141	75歳以上
2	5/20(木)	個別	5月24日～6月6日	13,838	204	
3	5/27(木)	集団	6月7日～6月27日	9,065	299	
4	5/31(月)	個別	6月7日～6月20日	14,361	1,247	
5	6/8(火)	個別	6月12日～6月20日 ※追加枠	8,068	3,010	
6	6/10(木)	個別	6月21日～6月27日 ※追加枠	17,334	2,839	72歳以上
7	6/15(火)	集団	6月21日～6月27日	4,976	3,829	69歳以上
8	6/17(木)	集団・個別	6月28日～7月4日	21,166	6,036	
9	6/18(金)	集団	6月21日～7月11日	2,387	1,182	※75歳以上のみ
10	6/24(木)	集団・個別	7月5日～7月11日	25,507	6,630	65歳以上
11	6/30(水)	集団・個別	7月12日～7月18日	11,619	1,342	基礎疾患 及び61歳以上
12	7/7(水)	集団・個別	7月19日～7月25日	7,282	2,302	
13	7/14(水)	集団・個別	7月26日～8月1日	10,123	2,284	58歳以上
14	7/21(水)	集団・個別	8月2日～8月8日	10,069	1,524	54歳以上
15	7/28(水)	集団・個別	8月9日～8月15日	6,581	1,275	
16	8/4(水)	集団・個別	8月16日～8月22日	8,666	375	50歳以上
17	8/11(水)	集団・個別	8月23日～8月29日	12,957	1,536	
18	8/18(水)	集団・個別	8月30日～9月5日	13,606	420	40歳以上
19	8/25(水)	集団・個別	9月6日～9月12日	23,384	1,359	
20	9/1(水)	集団・個別	9月13日～9月19日	29,970	3,053	30歳以上
21	9/8(水)	集団・個別	9月20日～9月26日	15,569	873	12歳以上
22	9/15(水)	集団・個別	9月27日～10月3日	19,641	978	
23	9/22(水)	集団・個別	10月4日～10月10日	18,754	2,041	
24	9/29(水)	集団・個別	10月11日～10月17日	17,004	2,544	
25	10/6(水)	集団・個別	10月18日～10月24日	4,158	538	
26	10/13(水)	集団	10月25日～10月31日	2,842	541	
27	10/20(水)	集団	11月1日～11月28日	2,169	720	
28	10/30(土)	集団	11月6日～11月28日	1,838	638	
29	11/13(土)	集団	12月4日～12月26日 (12/11、12除く)	2,077	807	
30	12/11(土)	集団	令和4年1月8日～1月30日 (1/1、2除く)	1,899	580	
31	R4/1/15(土)	集団	2月5日～2月27日	893	307	
32	2/12(土)	集団	3月5日～3月27日	1,355	499	
33	3/12(土)	集団	4月2日～4月30日	258	69	
合計				349,411	52,022	

(2) 3回目接種 (※CC : ワクチン接種コールセンター)

No.	予約受付日	会場	対象期間	予約数	
				ネット	CC
1	R3/12/1(水)	集団	12月4日～12月26日 土日のみ(12/11、12除く)	142	10
2	12/18(土)	集団	1月8日～1月30日 土日のみ(1/1、2除く)	705	182
3	R4/1/22(土)	個別	2月12日	1,256	299
		集団	2月3日～2月10日		
4	1/29(土)	個別	2月13日～2月19日	38,655	11,586
		集団	2月11日～3月6日		
5	2/5(土)	個別	2月20日～2月26日	9,150	2,242
6	2/12(土)	個別	2月27日～3月5日	10,664	3,086
7	2/19(土)	個別	3月6日～3月12日	53,192	6,991
		集団	3月7日～4月2日		
8	2/26(土)	個別	3月13日～3月19日	11,583	2,574
9	3/5(土)	個別	3月20日～3月26日	8,878	1,569
10	3/12(土)	個別	3月27日～4月2日	8,735	1,251
11	3/19(土)	個別	4月3日～4月9日	17,826	1,660
		集団	4月3日～4月30日		
12	3/26(土)	個別	4月10日～4月16日	3,251	308
合計				164,037	31,758

7 コールセンター相談件数等（令和4年3月31日時点）

年 月	件 数	主な内容（問合せ件数順）
令和3年 3月	546	1 クーポン券の発送時期はいつか 2 接種会場はどこか 3 接種開始時期は
4月	3,293	1 クーポン券の発送時期はいつか 2 接種会場はどこか 3 接種開始時期は
5月	78,885	1 予約（キャンセル・変更を含む） 2 クーポン券関連（不着&紛失による再発行手続き依頼・発送時期問い合わせ・住所地外等） 3 予約が取れないことに対する相談・クレーム
6月	92,804	1 予約（キャンセル・変更を含む） 2 クーポン券関連（不着&紛失による再発行手続き依頼・発送時期問い合わせ・住所地外等） 3 高齢者施設での接種・基礎疾患等の対応方法
7月	57,268	1 予約（キャンセル・変更を含む） 2 クーポン券関連（不着&紛失による再発行手続き依頼・発送時期問い合わせ・住所地外等） 3 基礎疾患・副反応等に関する相談質問
8月	47,260	1 予約（キャンセル・変更を含む） 2 予約が取れないことに対する相談・クレーム 3 クーポン券関連（不着&紛失による再発行手続き依頼）
9月	43,623	1 予約（キャンセル・変更を含む） 2 クーポン券関連（不着&紛失による再発行手続き依頼） 3 白い浮遊物混入についての問い合わせ
10月	30,216	1 予約の変更（キャンセル・取り直し） 2 新規予約 3 新規予約が取れない事に関する問い合わせ（今後のスケジュール予定・ワクチンロスふせぎ隊への案内）
11月	14,213	1 3回目接種指定方式に関する問い合わせ 2 クーポン券関連（不着&紛失による再発行手続き依頼） 3 1・2回目の予約の変更（キャンセル・取り直し）
12月	13,918	1 3回目接種について（65歳以上対象の指定方式関連：調査票返送・予約日・会場・ワクチンの種類等） 2 クーポン券関連（再発行・3回目先行対象者に対する発行・券なし接種の手続き方法等） 3 1・2回目接種について（予約・変更・キャンセル等）
令和4年 1月	29,309	1 3回目クーポン券関連（発送日や到着日について、申請方法等） 2 3回目接種予約関連（予約・変更・キャンセル） 3 1・2回目接種関連（予約・変更・キャンセル、クーポン券再発行等）
2月	59,211	1 3回目接種予約関連（予約・変更・キャンセル） 2 3回目クーポン券関連（発送日や到着日について、申請方法等） 3 接種券再発行申請（1・2回目及び3回目）
3月	26,029	1 接種予約関連（予約・変更・キャンセル、小児を含む） 2 3回目クーポン券関連（発送日や到着日について、申請方法等） 3 接種証明について（申請方法、接種記録が確認出来ない等）
合 計	496,575	

8 ホームページからの問合せ（市民の声）件数

年 月	件 数
令和3年1月	4
2月	20
3月	13
4月	30
5月	175
6月	662
7月	388
8月	321
9月	185
10月	73
11月	43
12月	63
令和4年1月	151
2月	147
3月	54
合 計	2,329

9 予約支援臨時窓口受付件数等

令和3年5月13日から同年7月31日までウェルネスさがみはらA館1回に臨時窓口を設置

【臨時窓口の主な受付内容】

	内 容	件 数
5月 690件	電話が繋がらないこと・予約が取れないことへの苦情	278
	インターネット・LINEでの予約方法についての質問	146
	予約方法についての意見（苦情）	130
	次回予約開始日についての質問	42
	予約可能年齢の引き下げ時期について質問	35
	接種会場についての質問	34
	接種券を早く送ってほしいとの意見	25
6月 739件	予約方法についての意見（苦情）	231
	電話が繋がらないこと・予約が取れないことへの苦情	161
	基礎疾患を有する方からの申請・質問	146
	インターネット・LINEでの予約方法についての質問	87
	次回予約開始日についての質問	62
	接種券を早く送ってほしいとの意見	52
7月 321件	基礎疾患を有する方からの申請・質問	171
	予約方法についての意見（苦情）	95
	予約可能年齢の引き下げ時期について質問	30
	接種済証・ワクチンパスポートについて	15
	次回予約開始日についての質問	10

10 基礎疾患の定義

基礎疾患を有する方の定義は次のとおり。

- (1) 以下の病気や状態の方で、通院または入院している者
- ア 慢性の呼吸器の病気
 - イ 慢性の心臓病（高血圧を含む。）
 - ウ 慢性の腎臓病
 - エ 慢性の肝臓病（肝硬変等）
 - オ インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
 - カ 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く。）
 - キ 免疫の機能が低下する病気（治療や緩和ケアを受けている悪性腫瘍を含む。）
 - ク ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
 - ケ 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
 - コ 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害など）
 - サ 染色体異常
 - シ 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
 - ス 睡眠時無呼吸症候群
 - セ 重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障害（療育手帳を所持している場合）
- (2) 基準（BMI 30 以上）を満たす肥満の方者
- ※BMI=体重（キロ）÷身長（メートル）÷身長（メートル）
- ※BMI 30 の目安：身長 170センチで体重 87キロ、身長 160センチで体重 77キロ

11 医療従事者等の定義

医療従事者等の定義は次のとおり。

- (1) 病院、診療所において新型コロナウイルス感染症患者（疑い患者を含む。以下同じ。）に頻繁に接する機会のある医師その他の職員
- ※ 診療科、職種は限定しない。（歯科も含まれる）
- (2) 薬局において新型コロナウイルス感染症患者に頻繁に接する機会のある薬剤師その他の職員（登録販売者含む。）
- (3) 新型コロナウイルス感染症患者を搬送する救急隊員等
- (4) 自治体等の新型コロナウイルス感染症対策業務において、新型コロナウイルス感染症患者に頻繁に接する感染症対策や予防接種業務を行う者

12 高齢者施設等従事者の定義

高齢者施設等の従事者「対象施設・サービス等」は次のとおり

(1) 介護保険施設

介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院

(2) 居住系介護サービス

特定施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護

(3) 老人福祉法による施設

養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム

(4) 高齢者住まい法による住宅

サービス付き高齢者向け住宅

(5) 生活保護法による保護施設

救護施設、更生施設、宿所提供施設

(6) 障害者総合支援法による障害者支援施設等

障害者支援施設、共同生活援助事業所、重度障害者等包括支援事業所（共同生活援助を提供する場合に限る）、医療型障害児入所施設、福祉型障害児入所施設、福祉ホーム

(7) その他の社会福祉法等による施設

社会福祉住居施設（日常生活支援住居施設を含む）、生活困窮者・ホームレス自立支援センター、生活困窮者一時宿泊施設、原子爆弾被爆者養護ホーム、生活支援ハウス、婦人保護施設

(8) 居宅サービス等（介護）

訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、居宅療養管理指導、通所介護、地域密着型通所介護、療養通所介護、認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、福祉用具貸与・販売、居宅介護支援

※ 各介護予防サービス及び介護予防・日常生活支援総合事業（指定サービス・介護予防ケアマネジメント）を含む。

(9) 訪問系・通所系サービス（障害福祉）

居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護、重度障害者等包括支援（訪問系サービス等を提供するもの）、自立生活援助、短期入所、療養介護、生活介護、自立訓練（機能訓練・生活訓練）、就労移行支援、就労継続支援（A型、B型）、就労定着支援、計画相談支援、地域移行支援、地域定着支援、障害児相談支援、福祉型児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、居宅訪問型児童発達支援、保育所等訪問支援

※ 地域生活支援事業（訪問入浴サービス、移動支援事業、意思疎通支援事業、専門性の高い意思疎通支援を行う者の派遣事業、地域活動支援センター、日中一時支援、盲人ホーム、生活訓練等、相談支援事業）を含む。

13 報道発表資料一覧

	年月日	件名(概要)
1	令和3年 1月 6日	新型コロナウイルス感染症対策に係る組織体制の整備について (新型コロナウイルスワクチン接種推進班の設置)
2	令和3年 2月 9日	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に係る実施方式及び体制強化について (実施方式を個別接種・集団接種・訪問接種とする。新型コロナウイルスワクチン接種班を21人体制へ増員)
3	令和3年 2月15日	新型コロナウイルスワクチン接種に係る取組状況等について (個別・集団・訪問各接種、クーポン券、コールセンター、予約について。)
4	令和3年 2月26日	新型コロナウイルスワクチン接種に関するコールセンターの開設について
5	令和3年 3月 5日	新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場について
6	令和3年 3月15日	新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場における運営訓練について
7	令和3年 4月 8日	新型コロナウイルスワクチン接種が始まります
8	令和3年 4月20日	新型コロナウイルスワクチン集団接種の開始について
9	令和3年 5月12日	新型コロナウイルスワクチン接種の実施スケジュールについて
10	令和3年 5月13日	新型コロナウイルスワクチン接種の予約受付状況について (本日の受付終了と受付状況)
11	令和3年 5月17日	新型コロナウイルスワクチン集団接種の実施結果等について (2回目の予約を自動予約へ変更)
12	令和3年 5月19日	新型コロナウイルスワクチン個別接種における予約方法等について
13	令和3年 5月20日	新型コロナウイルスワクチン接種の予約受付状況について (本日の受付終了、受付状況、次回の予約受付日)
14	令和3年 5月21日	新型コロナウイルスワクチン接種専用コールセンターの電話番号増設について
15	令和3年 5月27日	新型コロナウイルスワクチン接種の予約受付状況について (本日の受付終了、受付状況、次回の予約受付日)
16	令和3年 5月31日	新型コロナウイルスワクチン接種体制の強化等について (集団接種会場の増設、開設日の拡大、今後の予約受付日、クーポン券発送時期)
17	令和3年 6月 7日	新型コロナウイルスワクチン接種の更なる加速化に向けた専管組織の設置等について (新型コロナウイルスワクチン接種推進担当部長、新型コロナウイルスワクチン接種推進課の設置。担当職員の増員。ワクチン接種業務を3班体制)
18	令和3年 6月11日	新型コロナウイルスワクチンの臨時集団接種会場の増設等について (臨時集団接種会場の増設、今後の予約受付日、クーポン券発送時期、専用コールセンターの回線数増設)
19	令和3年 6月15日	新型コロナウイルスワクチン接種に係る優先集団接種会場の設置及び予約支援について (75歳以上の優先集団接種会場設置。予約支援について)
20	令和3年 6月18日	新型コロナウイルスワクチン接種に係る基礎疾患を有する方への対応及び64歳から12歳までの方へのクーポン券の発送等について
21	令和3年 6月23日	新型コロナウイルスワクチン集団接種会場行き無料送迎シャトルバスの運行及び市関係機関等によるワクチン接種予約代行について
22	令和3年 6月25日	新型コロナウイルスワクチン接種の予約受付等について (今後の予約受付日、集団接種会場の空き予約枠の対応)
23		新型コロナウイルスワクチン接種予約に係る二重予約について
24	令和3年 6月29日	集団接種会場における冷蔵庫内の温度上昇に伴う新型コロナウイルスワクチンの廃棄について
25	令和3年 7月 1日	高齢者施設の入所者に対する新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種について

	年月日	件名(概要)
26	令和3年 7月 5日	新型コロナウイルスワクチン接種を希望される75歳以上の方への対応及び臨時集団接種会場の増設等について
27	令和3年 7月11日	集団接種会場における冷蔵庫内の適正温度超過に伴う新型コロナウイルスワクチンの廃棄について
28	令和3年 7月15日	新型コロナウイルスワクチン供給量減少に伴う接種体制の見直しについて
29	令和3年 7月21日	新型コロナウイルスワクチン予防接種証明書(ワクチンパスポート)の発行について
30	令和3年 8月 3日	新型コロナウイルスワクチン接種の予約受付及び優先接種対象の追加について(今後の予約受付日、柔道整復師等の優先接種)
31	令和3年 8月 6日	新型コロナウイルスワクチン集団接種会場の臨時予約の受付について(集団接種会場を増設し、臨時予約を受付)
32	令和3年 8月16日	新型コロナウイルスワクチン接種体制の強化等について(大規模集団接種会場の設置、交通便利性の高い会場で夜間接種の実施)
33	令和3年 8月23日	新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場におけるワクチン調製誤りに伴う廃棄について
34	令和3年 8月25日	新型コロナウイルスワクチン接種の更なる体制強化について(大規模接種会場の追加、妊婦等への優先接種開始、障害者の臨時接種会場設置)
35	令和3年 8月26日	新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場における濃度不足のワクチン接種の疑いについて
36	令和3年 9月13日	新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場の実施日等の拡充について
37	令和3年 9月14日	新型コロナウイルスワクチンの異物(白い浮遊物)の確認について
38	令和3年 9月17日	受験生向け新型コロナウイルスワクチン接種の優先予約の実施について
39	令和3年 9月21日	新型コロナウイルスワクチン接種に係る「ワクチンロスふせぎ隊」の募集について
40	令和3年10月 5日	新型コロナウイルスワクチンの予約無し接種の実施及び2回目の接種完了を見据えた接種体制について
41	令和3年10月15日	新型コロナウイルスワクチンの11月の接種体制等について(11月の集団接種会場、予約受付の開始日、接種期間の変更等)
42	令和3年10月19日	市内医療機関での新型コロナウイルスワクチンの誤接種について
43	令和3年10月20日	新型コロナウイルスワクチンの予約無し接種の終了について
44	令和3年10月29日	11月の新型コロナウイルスワクチン接種予約の追加受付について
45	令和3年11月 9日	新型コロナウイルスワクチン3回目接種の実施及び高齢者を対象とした予約不要の「指定方式」の導入について
46	令和3年11月11日	新型コロナウイルスワクチン接種(1・2回目接種)の予約受付について
47	令和3年11月24日	新型コロナウイルスワクチン3回目接種の医療従事者等の予約受付について
48	令和3年12月22日	新型コロナウイルスワクチン3回目接種の接種時期及び予約受付等について(予約支援の実施、コールセンター電話番号を4番号へ増設)
49	令和3年12月27日	新型コロナウイルスワクチン3回目接種「日時・会場指定方式」の受付期限の延長について
50		新型コロナウイルスワクチン接種会場の提供に対する独立行政法人国民生活センターへの感謝状の贈呈について
51	令和4年 1月12日	新型コロナウイルスワクチン接種(1・2回目接種)の2月実施分の予約受付等について
52	令和4年 1月25日	新型コロナウイルスワクチン3回目接種の全対象年齢での接種間隔の前倒し及び予約受付等について
53	令和4年 2月 2日	新型コロナウイルスワクチン3回目接種(接種間隔6か月以上)及び3月以降の1・2回目接種の予約受付等について

	年月日	件名(概要)
54	令和4年 2月16日	新型コロナウイルスワクチン小児接種(1・2回目接種)及び18歳以上の個別接種(3回目接種)のお知らせ
55	令和4年 3月10日	新型コロナウイルスワクチン接種の加速化、利便性の向上を図る取組を進めます。(当日予約接種、夜間接種、障害者向け接種会場の設置)
56	令和4年 3月15日	新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場における予約者リストの紛失について
57	令和4年 3月18日	新型コロナウイルスワクチン小児接種及び障害児向け接種会場の設置等について

新型コロナウイルスワクチンに関するこれまでの取組について
～令和3年度～

令和4年10月 発行

**編集・発行 相模原市健康福祉局保健衛生部
新型コロナウイルスワクチン接種推進課**

相模原市中央区中央2丁目11番15号

電 話 042 (769) 7200

F A X 042 (750) 3066

電子メールアドレス

c-wakuchin@city.sagamihara.kanagawa.jp
